

2024 年定時社員総会（第 39 回）

- 第 1 号議案 2023 年度事業報告承認の件
- 第 2 号議案 個人会員の除名処分承認の件
- 第 3 号議案 2023 年度決算書・監査報告書承認の件
- 第 4 号議案 2024 年度事業計画書承認の件
- 第 5 号議案 2024 年度収支予算書承認の件
- 第 6 号議案 2024 年度理事，監事選任の件

2024 年 6 月 28 日（金）

一般社団法人 人工知能学会

The Japanese Society for Artificial Intelligence



〒 162-0821 東京都新宿区津久戸町 4-7
OS ビル 402 号室
URL: <https://www.ai-gakkai.or.jp/jsai/>

目 次

1	2023 年度事業報告書	1
2	処務の概要	24
3	個人会員の除名処分について	36
4	2023 年度決算報告書	37
5	監査報告書	52
6	2024 年度事業計画書	53
7	2024 年度収支予算書	65
8	2024 年度理事，監事の選任について	68
9	2023－2024 年度人工知能学会代議員	70

2023年度事業報告書

I 事業の概況

一般社団法人人工知能学会は新定款第2章に定められた目的及び事業に従い、以下の事業を実施した。

1. 学術集会、学術講演会、講習会等の開催（定款4条1号）

第37回全国大会 JSAI2023 については、2023年6月6日(火)～9日(金)に熊本城ホールを現地会場としてオンライン参加可能なハイブリッド形式にて開催した。一般発表の他に基調講演1件、招待講演2件、チュートリアル講演5件、公募企画セッション25件、学生企画セッション1件等を実施した。発表件数は948件（前年度は736件）、参加者数は3,567名（前年度は3,033名）であった。

第15回国際シンポジウム JSAI-isAI2023 を4ワークショップ構成により第37回全国大会 JSAI2023 と併催する形で6月4日(日)～6日(火)に開催した。一般発表46件、招待講演6件、参加者94名で、うち海外からの参加登録者は21カ国40名であった（JSAI-isAI2022は、2ワークショップ、一般発表32件、招待講演3件、参加登録者数91名、海外の参加登録者は12カ国30名）。

第4回産学クロススクエア「ミライをつくるAI人材」@Tokyo を2023年9月15日(金)～16日(土)、産業技術総合研究所臨海副都心センター別館で開催、117名が参加された（前回の参加数は95名）。また、第5回産学クロススクエア「ミライをつくるAI人材」@Osaka を2024年3月22日(金)～23日(土)、関西大学梅田キャンパスで開催、147名が参加された。

セミナーとして
2. 学会誌、論文誌その他の刊行物の発行（定款4条2号）

学会誌「人工知能」を隔月に発行した。「人工知能」は長期的な企画と周到な準備のもとにホットなテーマの特集、解説、連載記事や新たな企画で内容の充実を図った。一方、人工知能学会論文誌は、(独)科学技術振興機構のJ-Stageを利用したオンラインジャーナルで随時発行した。

英文論文誌 New Generation Computing では、特集論文を企画、掲載すると共に、全国大会論文、国際ワークショップ論文、および世界中からの投稿論文から厳選して、論文を採録した。また、NGCの各論文を会員が会員マイページ経由で無料ダウンロードできるようにした。
3. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款4条3号）

人工知能分野の研究活性化を目的として、優秀な論文や研究会・全国大会における発表を選定するとともに、会誌やホームページを通じて情報発信を行った。また、業績賞1名、功労賞2名、現場イノベーション賞銀賞1件、研究会優秀賞19件、大会優秀賞38件、大会学生奨励賞4件を選定した。また、5名に対してフェローの称号を認定した。
4. 研究及び調査（定款4条4号）

23研究会の各々が単独、他学会との連携、あるいは合同研究会で年間2～4回の研究会を開催した。研究会開催総数は49回（昨年度50回）、一般発表の論文数は518件（同459件）であった。また、合同研究会2023を2023年11月24日(金)～25日(土)、慶應義塾大学 矢上キャンパスならびにオンラインのハイブリッド形式にて開催した。プレナリーとして招待講演1件とインダストリアルセッションを実施した。参加14研究会(昨年は16研究会)、研究会発表111件（一般発表）、11件（研究会招待講演等）、参加登録者数は757名（昨年957名）、企業スポンサー14社（うちランチョンセミナー1社）であった。
5. 国内外の関連学術団体との連絡及び協力（定款4条5号）

国内外の人工知能関連団体のイベントに対して、共催3件、協賛60件、後援29件を行い、人工知能分野の研究の活性化に努めた。
6. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業（定款4条6号）

4件のコンペティションに対して助成を行った（内1件は助成金あり）。
7. 年度末の会員数は、正会員4,594名（前年度95名減）、学生会員722名（同33名減）、賛助会員294社（同2社増）、特殊購読会員61社（同4社減）となった。また、長年本会活動に貢献されてきた会員への感謝と、学会活動への参加継続のために新設した永年会員制度に基づき、4名の会員を永年会員として認定し、その方々のお名前を2024年3月号会誌会告に掲載した。会員サービス向上のため、年会費のクレジット決済、会員マイページによる情報提供等を実現するため、会員管理システムを新しいシステムに移行した。

処務の概要は24ページ以降に、役員などに関する事項、職員に関する事項、会議などに関する事項、許可・認可などに関する事項、契約に関する事項、寄付金に関する事項、主務官庁からの連絡事項の順にまとめた。

(1) 学術集会, 学術講演会, 講習会等の開催 (定款 4 条 1 号)

① 第 37 回全国大会 JSAI2023 : 全国大会担当

以下の通り現地参加とオンライン参加が可能なハイブリッド形式で開催した。

- ・ 日 時 : 2023 年 6 月 6 日(火)~9 日(金)
- ・ 場 所 : 熊本城ホール+オンラインのハイブリッド形式
- ・ 組 織 : 大会委員長 栗原 聡 (慶應義塾大学)
大会副委員長 (実行委員長) 野村 俊之 (NEC)
大会副委員長 (プログラム委員長) 荒井 幸代 (千葉大学)
実行副委員長 岩田 具治 (NTT)
プログラム副委員長 和泉 潔 (東京大学)
プログラム委員長補佐 中尾 悠里 (富士通)
委員 : 筒口 拳, 尼崎 太樹, 上瀧 剛, 嵯峨 智, 尾島 修一, 尾崎 昭剛, 樋口 直哉, 田島 友祐, 清川 裕, 川崎 敦史, 伊集院 幸輝, 秋元 康佑, 西田 光甫, 堀井 隆斗, 坂井 智哉, 竹内 孝, 櫻 惇志, 谷本 啓, 相田 紗織, 西垣 貴央, 林 佑樹, 伊東 邦大, 坂本 孝丈, 布施 陽太郎, 宮西 大樹, 谷津 元樹, 吉田 彩乃, 大歳 達也, 赤木 康紀, 阪田 隆司, 黄 勇太, 高山 隼矢, 谷 文, 吉川 友也, 東本 崇仁, 角 薫, 上田 俊, 森 友亮, 峯岸 朋弥, 高田 亮介, 高間 康史, 坊農 真弓, 高間 康史, 片上 大輔, 打矢 隆弘, 阿部 明典, 矢田 勝俊, Rafal Rzepka, 鹿島 久嗣, 何 宜欣, 陳 履恒
- ・ 基調講演 : 「機械に知能を与えるということはどういうことなのか？」
津本 周作 (島根大学/本会会長)
- ・ 招待講演 : 「中央銀行や金融業での人工知能, 機械学習の活用」
副島 豊 (日本銀行金融研究所)
- ・ 招待講演 : 「理化学研究所革新知能統合研究センターの取り組み」
杉山 将 (理化学研究所/東京大学)
- ・ チュートリアル (5 件)
「AI におけるトラスト」 中川 裕志 (理化学研究所/東大)
「デジタル人文学と AI : 人間文化の固有性・共通性・偏りと向き合う」
大向 一輝 (東京大学)
「解釈可能な機械学習」 吉川 友也 (千葉工業大学)
「拡散モデルによる画像生成の基礎と最新研究動向」 石井 雅人, 早川 顕生 (ソニーグループ)
「基盤モデルの技術と展望」 岩澤 有祐 (東京大学)
- ・ 企画セッション (23 件)
「オープンワールド継続学習に関する最新動向」
黒川 茂莉 (KDDI 総合研究所), 熊谷 亘 (東京大学)
「人の創造力は AI との共進化によりどのように変化するか？」
松原 仁 (東京大学), 村井 源 (公立はこだて未来大学), 三宅 陽一郎 (立教大学), 稲葉 通将 (電気通信大学), 橋本 敦史 (オムロンサイニックエックス/慶應義塾大学)
「アートにおいても敗北しつつある人間 ~人の美意識も AI にハックされるのか?~」
中川 裕志 (理化学研究所), 武田 英明 (NII), 大屋 雄裕 (慶應義塾大学), 高橋 未玲 (CuePoint)
「人工知能とトラスト」 福島 俊一 (科学技術振興機構), 上村 健 (科学技術振興機構), 相澤 彰子 (NII), 有村 博紀 (北海道大学)
「社会変革基盤の共創における共生インタラクション」
栗原 聡 (慶應義塾大学), 間瀬 健二 (名古屋大学)
「2025 年大阪・関西万博が描く未来社会と人工知能」
佐久間 洋司 (東京大学), 本村 陽一 (産業技術総合研究所)

- 「人工知能学会英文誌 **New Generation Computing** と人工知能」 沼尾 正行 (大阪大学),
松尾 豊 (東京大学), 市瀬 龍太郎 (東京工業大学), 清田 陽司 (LIFULL)
- 「少子高齢化と「住まい」産業のDXを考える」 清田 陽司 (LIFULL),
山崎 俊彦 (東京大学), 諏訪 博彦 (NAIST),
橋本 武彦 (GA technologies), 清水 千弘 (一橋大学)
- 「AIは仕掛学の夢を見るか？」 松村 真宏 (大阪大学), 松下 光範 (関西大学),
荒川 豊 (九州大学)
- 「AI コンペティション『ブルーカーボン・ダイナミクスを可視化せよ!』成果報告会」
久保田 康裕 (琉球大学), 塩野 貴之 (琉球大学), 五十里 翔吾 (琉球大学),
楠本 聞太郎 (九州大学), 竹内 彰一 (千葉工業大学), 新保 仁 (千葉工業大学),
重藤 優太郎 (千葉工業大学), 吉川 友也 (千葉工業大学)
- 「街の時空間デジタルツインと人工知能 ~B5G ネットワークをイネーブラとして~」
田村 雅之 (NTT 東日本), 大越 匡 (慶應義塾大学), 廣井 慧 (京都大学),
豊田 正史 (東京大学), 堀口 良太 (アイ・トランスポート・ラボ),
青木 崇行 (カディンチェ), 池本 智 (ゼンリンデータコム)
- 「中学高校大学から一般向けまでのデータサイエンス教育の現状と課題」
林 宏樹 (雲雀丘学園中学校・高等学校),
林 兵馬 (神戸大学附属中等教育学校/神戸大学),
大里 隆也 (帝国データバンク/滋賀大学), 笹嶋 宗彦 (兵庫県立大学)
- 「コミュニケーションツールとしてのAI マップ」
大向 一輝 (東京大学), 本村 陽一 (産業技術総合研究所), 砂川 英一 (東芝)
- 「コンピュータサイエンス・人工知能分野における多様性・公平性・包摂性」
高野 雅典 (サイバーエージェント), 長倉 克枝 (日経 BP)
- 「人間と共生する対話システムの展望」 新保 史生 (慶應義塾大学),
内田 貴久 (大阪大学), 吉川 雄一郎 (大阪大学), 東中 竜一郎 (名古屋大学)
- 「オンデマンド交通と地域連携 ~マルチエージェント社会シミュレーションによる展開~」
野田 五十樹 (北海道大学), 金森 亮 (名古屋大学)
- 「AI 関連標準仕様を理解する」 杉村領一 (産業技術総合研究所), 太田唯子 (富士通),
牧田光晴 (LINE), 津本周作 (島根大学)
- 「Affective Computing 研究のための国際・国内活動」
寺田和憲 (岐阜大学), 熊野史朗 (NTT), 鈴木 健嗣 (筑波大学)
- 「ゲームAI 研究の新展開」 伊藤 毅志 (電気通信大学), 山本 雅人 (北海道大学),
片寄 晴弘 (関西学院大学), 池田 心 (JAIST)
- 「オープンサイエンス推進に向けた産学におけるデータマネジメントと利活用の取組と展望」
飛田 英祐 (大阪大学), 山田 知美 (大阪大学),
渡邊 慶 (塩野義製薬), 秦 彩乃 (塩野義製薬)
- 「地球惑星科学におけるAI 活用の新展開」
高橋 幸弘 (北海道大学), 津本 周作 (島根大学), 福井 健一 (大阪大学)
- 「AI 哲学マップ・総括セッション」
三宅 陽一郎 (スクウェア・エニックス), 大内 孝子 (えだまつ工房)
- 「人工知能と虚構の科学」 大澤 博隆 (慶應義塾大学), 難波 優輝 (newQ),
清河 幸子 (東京大学), 西中 美和 (香川大学), 宮本 道人 (東京大学)

・学生企画「人は人工知能に何を求めるのか」 馬場 雪乃 (東京大学), 高橋 英之 (大阪大学)

- ・インダストリアルセッション 31社 (ロング15社, セミロング6社, ショート10社, 5セッション)
- ・ランチョンセミナー 9社
- ・企業展示 72社
- ・スポンサー (プラチナ44社, ゴールド30社, シルバー11社)
- ・メディア協賛4社

- ・発表件数合計 948件
 - 国際セッション 44件 (9セッション)
 - 一般セッション 483件 (99セッション)
 - オーガナイズドセッション 261件 (55セッション)
 - ポスターセッション 160件 (2セッション)

・参加者 (本人不参加による代理発表等のため、発表参加者の数と発表の件数とは一致しない)

参加者	会員 (1,605名)			非会員 (1,720名)		合計
	一般	学生	賛助会員	一般	学生	
発表参加者	243	218	1	221	291	974名
聴講参加者	699	72	372	1,025	1,834	2,351名
招待者 (基調講演・招待講演・チュートリアル・企画セッション等)						13名
スポンサー聴講招待者						211名
取材						17名
合計						3,567名

② 第15回国際シンポジウム (JSAI International Symposia on AI, JSAI-isAI 2023) : 企画 (国際化) 担当

以下の通り現地参加とオンライン参加が可能なハイブリッド形式で全国大会と併催した。

- ・日 時 : 2023年6月4日(日)~6日(火)
- ・場 所 : 熊本城ホール+オンラインのハイブリッド形式
- ・組 織 : 企画 (国際化) 委員会 : 坊農 真弓 委員長 (NII) , 高間 康史 副委員長 (東京都立大学)
- ・構 成 : 4ワークショップ構成

WS1: Seventeenth International Workshop on Juris-informatics (JURISIN2023)

WS2: Seventh International Workshop on Scientific Document Analysis (SCIDOCA2023)

WS3: First International Workshop on Embodied Semiotics (EmSemi2023)

WS4: International Workshop on Artificial Intelligence of and for Business (AI-Biz 2023)

・参加者概要

	WS1	WS2	WS3	WS4
発表数 46+6件	21+2	8+2	9+1	8+1
参加者数 94名	51	21	29	23

発表者 : 一般発表数+招待講演数, 各WS参加者数は参加登録時の情報

国名	参加者数
オーストラリア	3
ベルギー	1
ブラジル	1
デンマーク	1
フランス	1
ドイツ	1
ハンガリー	1
インド	1
イタリア	3
ルクセンブルク	2
ノルウェー	1
シンガポール	1

韓国	1
スリランカ	1
スウェーデン	1
台湾	11
タイ	1
トルコ	2
イギリス	3
アメリカ	1
ベトナム	2
日本	54
総計	94

③ SIAI 産学クロススクエア「ミライをつくる AI 人材」の開催：産業界連携委員会担当

第4回 SIAI 産学クロススクエア「ミライをつくる AI 人材」@Tokyo

- ・日 時：2023年9月15日(金)～16日(土)
- ・場 所：産業技術総合研究所 臨海副都心センター別館
- ・組 織
 本村 陽一 委員長（産業技術総合研究所），矢田 勝俊 副委員長（関西大学）
 委員：山田 健太郎（本田技術研究所），高野 雅典（サイバーエージェント），堀田 竜士（日本エヌ・ユー・エス），牧田 光晴（LINE），真鍋 友則（Sansan），長倉 克枝（日経BP），佐久間 洋司（大阪大学／東京大学），谷口 晋平（博報堂），きゅんくん（個人：ウェアラブルエージェントクリエイター），黒田 慧莉（お茶の水女子大学），大熊 智子（旭化成），佐々木 稔（茨城大学），難波 英嗣（中央大学）
- ・「最新AI人材とは何か？」
 清嶋 淑也（アクセンチュア），熊谷 雄介（博報堂DYホールディングス），村中 恭（サイバーエージェント）
- ・「生成AIが拓くエージェントの未来」
 安野 貴博（作家/エンジニア），玉置 絢（バンダイナムコエンターテインメント），高瀬 翔（LINE）
- ・「多様なキャリアパス」
 村上 綾菜（IT企業），中村 ヒカリ（総合コンサルティングファーム），橋本 萌那（フリーランスエンジニア/データアナリスト）
- ・企業Intro ブース訪問（インターンシップ体験，企業紹介）
- ・参加者数 117名
 学生 39名，一般（スポンサー・実行委員を含む）78名
- ・スポンサー8社（1hour インターン／企業展示）

第5回 SIAI 産学クロススクエア「ミライをつくる AI 人材」@Osaka

- ・日 時：2024年3月22日(金)～23日(土)
- ・場 所：関西大学 梅田キャンパス
- ・組 織
 本村 陽一 委員長（産業技術総合研究所），矢田 勝俊 副委員長（関西大学）
 委員：岩井 千妃呂（博報堂テクノロジーズ），岡村 のぞみ（ARISE analytics），大西 一貫（株式会社博報堂テクノロジーズ），向井 永浩（Nextremer），LIN MEI CHU（チームラボ），真嘉比 愛（ちゅらデータ），竹内 晃一（沖電気工業），由井 成和（日本総合研究所），田島 史也（PwC）

ビジネスアシュアランス), 丁 世堯 (京都大学), 竹内 孝 (京都大学), 福井 健一 (大阪大学), 服部 宏充 (立命館大学), 松下 光範 (関西大学), 古崎 晃司 (大阪電通大学), 土方 嘉徳 (関西学院大学), 新田 直子 (武庫川女子大学), 林 兵馬 (神戸大学附属中等教育学校), 板井 光輝 (日立システムズ), 數見 拓朗 (サイバーエージェント)

- ・エンジニアに至る/エンジニアになってからの様々なキャリアパス
咸 多栄 (bgrass), 吉田 康久 (10X), 大橋 巧 (コンサルタント)
- ・生成AI とクリエイティブの未来
PALOW. (キャラクターデザイナー/イラストレーター), たなか (音楽家), 佐久間 洋司
- ・AI・DX のトップランナーが描く未来～関西から生成される次世代AI 技術体系～
比戸 将平 (ダイキン工業), 宮崎 祐丞 (西日本旅客鉄道), 大谷 まゆ (サイバーエージェント)
- ・高大連携企画: AI/DS の裾野を広げる高大連携の現在と未来
石田 文彦 (富山高等専門学校), 林 宏樹 (雲雀丘学園中学校・高等学校), 林 兵馬 (神戸大学附属中等教育学校)
- ・参加者数 147 名
学生 97 名, 一般 (スポンサー・実行委員を含む) 50 名
- ・スポンサー 6 社 (1 hour インターン/企業展示)

④ セミナーなどの開催: 企画 (セミナー) 担当

企画 (セミナー) 委員会: 東中 竜一郎 委員長 (名古屋大学), 櫻井 祐子 副委員長 (名古屋工業大学)
委員: 善甫 啓一 (筑波大学), 山岸 駿秀 (マネーフォワード), 大熊 智子 (旭化成)

以下セミナーを開催した。

回	開催日	テーマ	場 所	講演数	参加者
88	2023/6/19	ChatGPT にできることを正しく理解する- 技術概説と実践事例	AP 東京丸の内 +オンライン	6 名	233 名
89	2023/11/20	因果推論の基礎と実用化	AP 東京八重洲 +オンライン	2 名	84 名
90	2024/3/26	AI トレンド・トップカンファレンス報告会 (NeurIPS2023) : 世界最先端の AI 研究開発動向が 1 日でわかる!	AP 東京丸の内 +オンライン	4 名	
91	2024/3/30	ChatGPT の仕組みと学校教育での使い方を理解しよう	オンライン	3 名	

(2) 学会誌, 論文誌, その他の刊行物の発行 (定款 4 条 2 号)

① 人工知能学会誌: 編集委員会

編集委員長: 編集委員長: 鳥海 不二夫 (東京大学), 副編集委員長: 大澤博隆 (慶應義塾大学) (論文誌担当), 三宅陽一郎 (スクウェア・エニックス) (会誌担当)

シニア委員: 高橋 恒一 (理化学研究所), 我妻 広明 (九州工業大学), 吉川 友也 (千葉工業大学), 田和辻 可昌 (早稲田大学), 狩野 芳伸 (静岡大学), 松原 崇 (大阪大学)

正規委員: 井上 昂治, 大向 一輝, 榊 剛史, 杉山 鷹人, 東本 崇仁, 松林 達史, 吉田 香, 池田 圭佑, 稲葉 通将, 坂地 泰紀, 諏訪 博彦, 高橋 茶子, 早矢仕 晃章, 水野 貴之, 山野 泰子, 吉田 光男, 福島 宙輝, 武石 直也, 伏見 卓恭, 宮崎 千明, 山元 翔, 西原 陽子, 角 薫, 森田 純哉, 関 喜史, 松野 省吾, 武村 泰範, 盛田 健人, 品川 政太郎, 松井 孝太, 福田 直樹, 市川 淳, 日高 昇平, 山野辺 一記, 大内 孝子, 森 友亮, 大本 義正, 山本 祐輔

学生委員: 佐久間 洋司, 黒田 勇幹, 津村 賢宏, 大西 舞子, 黒田 慧莉, 高田 亮介, 村上 綾菜

発行年月日	概要
2023年5月1日 Vol. 38, No. 3 発行部数：6,300 ページ数：143	巻頭言「『人材』に焦点を当てたテーマでのシンポジウム開催に向けて」、アーティクル「論文査読のシングルブラインド化にあたって」、特集「AI とシミュレーション」、特集「研究評価と学術情報分析」、アーティクル「『AI 哲学マップ』〔総論・後編〕七つの哲学—人工知能コラボレーション」、レクチャーシリーズ「AI と社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」〔第3回〕「情報的健康を支援する社会システムに向けて」、私のブックマーク「AI の品質・安全性へのソフトウェア工学からのアプローチ」、グローバルアイ〔第64回〕「いつも外国人として、学生フォーラム〔第117回〕「五十嵐悠紀先生インタビュー『現場の声とコミュニケーション』」、会議報告、書評、表紙解説
2023年7月1日 Vol. 38, No. 4 発行部数：6,300 ページ数：156	巻頭言「ChatGPT の競合は何か」、特集「バーチャルビーイング」、特集「AI マップ」、小特集「IEEE BigData 2022 と関連イベント」、レクチャーシリーズ「AI と社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」〔第4回〕「知能の宿主は人から AI に移るのか?」、私のブックマーク「バーチャルビーイング」、グローバルアイ〔第65回〕「コロナ禍直後のサブカルチャー：MIT Media Lab へ」、学生フォーラム〔第118回〕「半世界情緒インタビュー『バーチャルシンガーと人工知能の未来』」、会議報告、書評、表紙解説
2023年9月1日 Vol.38, No.5 発行部数：6,300 ページ数：176	巻頭言「冬はいみじう寒き 夏は世にしらず暑き」、特集「デジタルゲームにおける人工知能の応用の拡大」、特集「2022 年度研究会優秀賞受賞論文紹介」、小特集「人間機械共生社会を目指した対話知能システム学の取り組みと今後の展開」、アーティクル「SIAI 産学クロススクエア『ミライをつくる AI 人材』に向けて」、レクチャーシリーズ「AI と社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」〔第5回〕「AI 研究を支える共有データ資源のこれまでとこれから」、私のブックマーク「人工知能とゲーム理論」、グローバルアイ〔第66回〕「HCI 分野と CMU HCII」、学生フォーラム〔第119回〕「山海嘉之先生インタビュー『未来を拓く挑戦者たれ』」、会議報告、書評、表紙解説
2023年11月1日 Vol.38, No.6 発行部数：6,050 ページ数：224	巻頭言「2024 年の全国大会に向けて」、特集「自由エネルギー原理と AI」、特集「2023 年度人工知能学会全国大会（第37回）」、論文アブストラクト「Vol.38 論文誌」、レクチャーシリーズ「AI と社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」〔第6回〕「AI 用の『ぶつからない常識』研究のこれから」、アーティクル「人工知能学会公式 YouTube チャンネル」、私のブックマーク「計算知能」、グローバルアイ〔第67回〕「計算法学と台湾大学デジタル法律研究センター」、学生フォーラム〔第120回〕「寺田和憲先生インタビュー『内なる動機に目を向ける』」、会議報告、書評、表紙解説、人工知能 Vol.38 全目次
2024年1月1日 Vol.39, No.1 発行部数：6,100 ページ数：90	巻頭言「バベルの塔はすべての言語を分かったのか」、特集「編集委員 今年の抱負 2024」、特集「人工知能分野における博士論文—博士論文に見る研究テーマの動向—」、レクチャーシリーズ「AI と社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」〔第7回〕「人工知能の人間理解・空間認識と社会参加」、私のブックマーク「ファジィ理論」、グローバルアイ〔第68回〕「日本出身研究者から見た英国学界」、会議報告、書評、表紙解説
2024年3月1日 Vol.39, No.2 発行部数：6,120 ページ数：182	巻頭言「学会の魅力向上への取組み：多様性と変化への対応に向けて」、特集「人の学びと AI」、特集「生成 AI 時代における認知のモデリング」、レクチャーシリーズ「AI と社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」〔第8回〕「AI 化社会における人の在り方に関する一考察」、研究会報告「合同研究会 2023 開催報告」、私のブックマーク「人の移動」、グローバルアイ〔第69回〕「PhD 学生のアメリカンライフ～NY 州イサカ～」、学生フォーラム〔第121回〕「榎原絵里奈先生インタビュー『プログラミング教育の魅力と個性の尊重』」、会議報告、書評、表紙解説

- ② 人工知能学会論文誌：編集委員会（委員会の構成は学会誌の編集委員会と同じ）
（独）科学技術振興機構の J-Stage を利用してオンラインジャーナルを随時発行
Vol.38：29 編（アブストラクトを人工知能学会誌 Vol.38, No6 に掲載）

- ・ Vol.38, No.1 原著論文：3 編
- ・ Vol.38, No.2 原著論文：4 編, 速報論文 1 編
- ・ Vol.38, No.3 原著論文：10 編
- ・ Vol.38, No.4 原著論文：3 編
- ・ Vol.38, No.5 原著論文：5 編
- ・ Vol.38, No.6 原著論文：3 編

③ New Generation Computing

本会が、2023年1月より New Generation Computing 誌のオーナーとなった。

NGCは、1982年にオーム社により創刊され、Springer Verlag の包括契約により全世界に配布されているジャーナルである。Clarivate社のインパクトファクターのついた国際ジャーナルであり、人工知能の伝統的な分野での存在感が大きい。そのオーナーとなることで、人工知能学会から国際的な発信を行い、学会の国際的な存在感を高めることが目的である。全国大会国際セッションや国際ワークショップ論文を収録して、発信することで、学会活動と連携していく。会員はNGCを無料で購読でき、論文が採録されれば、国際ジャーナルでの業績となるというメリットがある。これは、多くの分野で国際ジャーナルの論文のみが業績となる傾向が強くなっていることから、重要である。

Editor-in-Chief: Yutaka Matsuo, Associate Editor-in-Chief: Ryutaro Ichise, Yoji Kiyota

Area Editors: Ayumi Shinohara, Yoji Kiyota, Ryutaro Ichise, Ichiro Hasuo, Shinnosuke Seki, Satoshi Murata, Masaki Suwa, Fujio Toriumi, Sven Groppe

Editorial Board: Eiji Aramaki, Noboru Babaguchi, Wray Buntine, František Čapkovič, Ho-Lin Chen, Luc De Raedt, Ken-ichi Fukui, Naoki Fukuta, Joao Gama, Robert Glück, Shigeki Goto, Toshiharu Hatanaka, Kohei Hatano, Teruo Higashino, Hung-Hsuan Huang, Tsuyoshi Ide, Akihiro Inokuchi, Kazuo Iwama, Kristian Kersting, Nada Lavrac, Yasser Mohammad, Raymond J. Mooney, Keiichi Nakata, Shojiro Nishio, Tomonobu Ozaki, Claude Sammut, Ken Satoh, Daichi Shimizu, Shinichi Shirakawa, Gert Smolka, Janusz Sobocki, Masanori Takano, Jiro Tanaka, Pascal Van Hentenryck, Takashi Washio, Seiji Yamada, Masayuki Yamamura, Ryo Yoshinaka

Advisory Board: Maurice Bruynooghe, Takashi Chikayama, Masami Hagiya, Shinichi Honiden, Zhenjiang Hu, Akihiko Konagaya, Susumu Kunifuji, Pat Langley, Ugo Montanari, Toyoaki Nishida, Masayuki Numao, Taisuke Sato, Yoav Shoham, Hidehiko Tanaka, Kazunori Ueda

④ 学会編集本

書名 (出版社)	発行日	編著者

(3) 研究の奨励及び研究業績の表彰 (定款4条3号)

① 研究業績の表彰

(1) 2023年度業績賞 (第39回定時社員総会で表彰の予定：2024年6月28日)

学会規程に基づき、正会員による候補者の推薦及び業績賞・功労賞・フェロー称号選定委員会 (委員長：栗原聡副会長) の審査を経て、第402回理事会で授賞対象者の授賞を決定した。

業績賞：松尾 豊 (東京大学)

功労賞：植野研 (東芝) , 東中竜一郎 (名古屋大学)

フェロー称号：山口 高平 (神奈川大学) , 寺野 隆雄 (千葉商科大学) , 新田 克己 (東京工業大学) , 西田 豊明 (福知山公立大学) , 堀 浩一 (東京大学)

(2) 2023年度現場イノベーション賞 (第39回定時社員総会で表彰の予定：2024年6月28日)

学会規程に基づき、正会員による候補者の推薦及び現場イノベーション賞選定委員会 (委員長：栗原

聡副会長)の審査を経て、第402回理事会で下記の銀賞1件を授賞対象とした。

銀賞：「衛星画像用大規模基盤モデルの開発と公開」

IBM 東京基礎研究所 Geospatial Foundation Model チーム 木村大毅, Naomi Simumba, 石川達也, 森山孝男, 立堀道昭

(3) 2023年度論文賞(第39回定時社員総会で表彰の予定:2024年6月28日)

学会規程に基づき、論文誌 Vol.38, No.1~No.6 に発表された論文(投稿論文は一般29件)を対象に、正会員による候補論文の推薦および論文賞選定委員会(委員長:鳥海不二夫 編集委員長)の審査を経て、授賞対象論文はないとの判定を行った。

(4) 2023年度研究会優秀賞(第39回定時社員総会で表彰の予定:2024年6月24日)

学会規程に基づき、2023年度の研究会で発表された論文(518件)を対象に、研究会優秀賞選定委員会(委員長:村田博士運営委員長)による審査を経て、第402回理事会で以下の19件を授賞対象として選定した。

1. SIG-FPAI-125-09 「Best-of-Both-Worlds Algorithms for Partial Monitoring」土屋 平(京都大学・理化学研究所)、伊藤 伸志(日本電気株式会社)、本多 淳也(京都大学・理化学研究所)
2. SIG-FPAI-128-01 「ZDD を用いた独立集合遷移問題の解空間グラフの直径をなす独立集合対の計算」小西 岳志(京都大学)、川原 純(京都大学)、湊 真一(京都大学)
3. SIG-KBS-131-03 「点群に対するマスクありグラフ自己教師あり学習」宮崎 直哉(東京工業大学)、村田 剛志(東京工業大学)
4. SIG-SLUD-100-34 「相槌生成の認知的モデル」森 大河(産業技術総合研究所/千葉大学)、伝 康晴(千葉大学)、Jokinen Kristiina(産業技術総合研究所)
5. SIG-SLUD-100-38 「発話意欲推定に基づく適応的対話戦略を備えたインタビューロボット対話システム」長澤 史記、岡田 将吾(北陸先端科学技術大学院大学)
6. SIG-SLUD-099-16 「精神科デイケアのための傾聴対話システム:きくロボ」越智 景子、井上 昂治、ララディベッシュ、河原 達也(京都大学)、熊崎 博一(長崎大学)
7. SIG-SLUD-100-06 「次話者指定の有無を区別する TRP を利用した3人会話場面の話者交替予測モデル」岩立 直也、有本 泰子(千葉工業大学)
8. SIG-ALST-100-19 「学習経験の抽象化によるメタ学習プログラムの実践と評価」油谷 知岐(大阪府立大学)、瀬田 和久(大阪公立大学)、林 佑樹(大阪公立大学)
9. SIG-Challenge-063-02 「Parallel Adapter Model と Near-Identity 初期化を用いた音声認識の雑音耐性向上」大崎崇博(東京工業大学)、周藤唯((株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン)、糸山克寿(東京工業大学/(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン)、西田健次(東京工業大学)、中臺一博(東京工業大学)
10. SIG-LSE-72-04 「美味しさの哲学。カクテルと嚙下障害の視点から。」宇野 佑
11. SIG-SAI-048-01 「障がい者参加型能動学習スキームを用いた電線ケーブル製品の素線追跡と詳細品質評価」星名 豊(住友電気工業株式会社)、加藤 馨(株式会社ワールドインテック)、中村 聡(すみでんフレンド株式会社)、山本 琢磨(住友電気工業株式会社)、上村 重明(住友電気工業株式会社)、植木 竜佑(株式会社クオルテック)
12. SIG-FIN-031-17 「単調回帰を用いた一般化トレンド・ファクター:暗号資産市場への応用」中川 慧(野村アセットマネジメント株式会社)、南 賢太郎(株式会社 Preferred Networks)
13. SIG-SWO-061-03 「ナレッジグラフを用いた RAG 手法の検証」松澤 有三(インディゴ(株))、高橋 陽一(インディゴ(株))
14. SIG-DOCMAS-024-03 「Optimal compensation scheme considering overwork and effort cost: A reinforcement learning approach」難波 敏彦(京都先端科学大学)、稲田 昂弘(京都先端科学大学)

15. SIG-BI-024-07 「自然言語生成 AI 技術を用いた小売店舗内顧客動線および購入行動の生成」堀込泰三 (総合研究大学院大学), 水野 貴之 (国立情報学研究所)
16. SIG-BI-024-05 「商業施設空調における室内温度クレーム要因に関する分析」木俣 孝裕 (筑波大学), 倉橋 節也 (筑波大学)
17. SIG-AM-31-01 「高等学校における問題解決型探究指導の知識モデリング～PPDAC サイクルオントロジーの構築と探究過程の可視化～」林 宏樹 (兵庫県立大学), 笹嶋 宗彦 (兵庫県立大学)
18. SIG-CCI-011-10 「複合的合意形成プロセスの開発」朝 康博 (日立製作所), 加藤 猛 (京都大学), 嶺 竜治 (日立製作所)
19. SIG-AGI-025-06 「脳参照アーキテクチャ駆動開発による 全脳アーキテクチャ完成にむけた技術ロードマップ」山川 宏 (東京大学/全脳アーキテクチャ・イニシアティブ), 田和辻可昌 (東京大学/全脳アーキテクチャ・イニシアティブ), 芦原佑太 (東京大学), 布川絢子 (全脳アーキテクチャ・イニシアティブ), 荒川直哉 (全脳アーキテクチャ・イニシアティブ), 高橋恒一 (理研/全脳アーキテクチャ・イニシアティブ), 松尾豊 (東京大学/全脳アーキテクチャ・イニシアティブ)
- (5) 2023 年度全国大会優秀賞 (人工知能学会誌 Vol.38, No.6 で表彰, 2023 年 11 月 1 日発行)
 全国大会表彰規程および選定細則に基づき, 2023 年度全国大会において開催期間 2023 年 6 月 6 日～9 日に発表された発表を対象に, 2023 年度全国大会優秀賞選定委員会 (委員長: 荒井幸代プログラム委員長) により慎重かつ厳正に審議した. その結果, 一般セッション口頭発表に関しては選考対象発表 485 件に対し, 大会優秀賞 20 件, 学生奨励賞 4 件, ポスター発表に関しては選考対象発表 160 件に対し, 大会優秀賞 5 件, オーガナイズドセッション口頭発表に関しては選考対象発表 253 件に対し, 大会優秀賞 8 件, 国際セッション発表に関しては選考対象発表 36 件に対し, 大会優秀賞 2 件を, それぞれ選定した.
- [大会優秀賞 一般セッション口頭発表部門 20 件]
- 「階層クラスタリングの安定化」[2A5-GS-2-02]
 原 聡, 竹内 孝
- 「マルチモーダル深層学習によるプレゼンテーショントレーニングシステム」[3M5-GS-10-04]
 易 聖舟, 裕上 純一郎, 山本 拓也, 勝水 行義, 山崎 俊彦
- 「対照学習による口調の類似性評価のための文ベクトルの獲得」[4A2-GS-6-05]
 銭本 友樹, 古俣 慎山, 宇津呂 武仁
- 「非負テンソルの多体モデリング」[1B5-GS-2-04]
 ガラムカリ 和, 杉山 麿人
- 「老化制御を目指した細胞老化オントロジーモデリング」[1K3-GS-3-02]
 山縣 友紀, 大浪 修一, 榎屋 啓志
- 「経済波及効果発見のための出力の多様性を考慮した因果連鎖提示システムの構築」[2L4-GS-3-01]
 小林 涼太郎, 和泉 潔
- 「汎用言語モデル学習のためのプロンプト最適化」[1T3-GS-6-05]
 磯沼 大, 森 純一郎, 坂田 一郎
- 「エビデンスに基づく意味論」[2L4-GS-3-05]
 大澤 幸生, 関口 海良, 前川 知英, 山口 広樹, 近藤 早映
- 「オントロジー工学的観点からの財務諸表監査のモデル化」[2L6-GS-3-05]
 瀧 博, 十川 翔, 來村 徳信
- 「任意の二分木構造に対する Tree Neural Tangent Kernel」[4U3-GS-1-02]
 加納 龍一, 杉山 麿人
- 「深層強化学習を用いた協調的狩猟における学習過程の探索」[1F5-GS-5-06]
 筒井 和詩, 田中 良弥, 武田 一哉, 藤井 慶輔
- 「深層生成モデルのための可換かつ非線形な画像編集」[1O4-GS-7-02]
 青嶋 雄大, 松原 崇
- 「スワイプ操作を用いた潜在的空間の探索による嗜好画像生成」[2K1-GS-9-03]
 中島 柚斗, 楊 明哲, 馬場 雪乃

- 「画像情報及び言語情報に基づくファッションコーディネート投稿の推薦」 [2L6-GS-3-03]
岩井 理紗, 清水 良太郎, 山下 遥
- 「物理システムにおける深層学習のための損失関数」 [2M6-GS-10-06]
吉田 崇人, 松原 崇
- 「対話比較による話者同一性判定タスクの提案とベースラインモデルの検討」 [1E5-GS-6-06]
水上 雅博, 杉山 弘晃
- 「自動車車体塗装用複数ロボットアームの経路設計における複数の制約対処法の併用」 [1B4-GS-2-01]
永井 裕也, 小野 智司
- 「生産バックアップ作業数数の推定における感染症パラメタの影響」 [1F3-GS-5-04]
北澤 正樹, 高橋 聡, 吉川 厚
- 「ベイズ推定によるスポンサードサーチ広告のキーワード単位でのオンライン入札額最適化」 [2M4-GS-10-01]
馬嶋 海斗, 中田 和秀
- 「論述構造解析を用いたニューラル小論文自動採点手法の提案」 [3H1-GS-10-02]
山浦 美里, 宇都 雅輝

[大会優秀賞 ポスター発表部門 8件]

- 「説明可能なデータバイアス緩和」 [3Xin4-51]
鈴木 健二
- 「大規模言語モデルとヒューリスティクスに基づく readme 生成」 [4Xin1-08]
是枝 祐太, 森下 皓文, 今一 修, 十河 泰弘
- 「大規模言語モデルによる高品質反論文の自動生成」 [4Xin1-11]
尾崎 大晟, 中川 智皓, 内藤 昭一, 井之上 直也, 山口 健史
- 「言語モデル T5 を用いた Twitter からのスポーツ速報生成」 [4Xin1-20]
大鹿 雅史, 山田 康輔, 笹野 遼平, 武田 浩一
- 「音声とテキストのマルチモーダル Transformer エンコーダに基づく感情表現認識」 [4Xin1-23]
仁平 正彦, 渥美 雅保
- 「CG アバター対話における音声からの頭部動作および表情の自動生成」 [4Xin1-29]
藤岡 侑貴, 上乃 聖, 李 晃伸
- 「診断付き精神疾患会話コーパスを用いたうつ病の重症度自動分類と特徴量分析」 [4Xin1-50]
香月 祥, 田中 宏和, 中村 啓信, 岸本 泰士郎, 狩野 芳伸
- 「Neural Process を用いた時系列データの分節化に関する研究」 [4Xin1-77]
三村 知洋

[大会優秀賞 オーガナイズドセッション口頭発表部門 8件]

- 「説明可能なデータバイアス緩和」 [3Xin4-51]
鈴木 健二
- 「大規模言語モデルとヒューリスティクスに基づく readme 生成」 [4Xin1-08]
是枝 祐太, 森下 皓文, 今一 修, 十河 泰弘
- 「大規模言語モデルによる高品質反論文の自動生成」 [4Xin1-11]
尾崎 大晟, 中川 智皓, 内藤 昭一, 井之上 直也, 山口 健史
- 「言語モデル T5 を用いた Twitter からのスポーツ速報生成」 [4Xin1-20]
大鹿 雅史, 山田 康輔, 笹野 遼平, 武田 浩一
- 「音声とテキストのマルチモーダル Transformer エンコーダに基づく感情表現認識」 [4Xin1-23]
仁平 正彦, 渥美 雅保
- 「CG アバター対話における音声からの頭部動作および表情の自動生成」 [4Xin1-29]
藤岡 侑貴, 上乃 聖, 李 晃伸
- 「診断付き精神疾患会話コーパスを用いたうつ病の重症度自動分類と特徴量分析」 [4Xin1-50]
香月 祥, 田中 宏和, 中村 啓信, 岸本 泰士郎, 狩野 芳伸
- 「Neural Process を用いた時系列データの分節化に関する研究」 [4Xin1-77]
三村 知洋

[優秀賞 国際セッション口頭発表部門 2件]

「The impact of sentiment scores extracted from product descriptions on customer purchase intention」 [1U4-IS-1a-01]

Yi Sun, Yukio Ohsawa

「Incorporating Domain-Specific Traits into Personality-Aware Recommendations for Financial Applications」 [1U4-IS-1a-04]

Takehiro Takayanagi, Kiyoshi Izumi

[学生奨励賞 4件]

「説明可能なデータバイアス緩和」 [3Xin4-51]

鈴木 健二

「大規模言語モデルとヒューリスティクスに基づく readme 生成」 [4Xin1-08]

是枝 祐太, 森下 皓文, 今一 修, 十河 泰弘

「大規模言語モデルによる高品質反論文の自動生成」 [4Xin1-11]

尾崎 大晟, 中川 智皓, 内藤 昭一, 井之上 直也, 山口 健史

「言語モデル T5 を用いた Twitter からのスポーツ速報生成」 [4Xin1-20]

大鹿 雅史, 山田 康輔, 笹野 遼平, 武田 浩一

「音声とテキストのマルチモーダル Transformer エンコーダに基づく感情表現認識」 [4Xin1-23]

仁平 正彦, 渥美 雅保

「CG アバター対話における音声からの頭部動作および表情の自動生成」 [4Xin1-29]

藤岡 侑貴, 上乃 聖, 李 晃伸

「診断付き精神疾患会話コーパスを用いたうつ病の重症度自動分類と特徴量分析」 [4Xin1-50]

香月 祥, 田中 宏和, 中村 啓信, 岸本 泰士郎, 狩野 芳伸

「Neural Process を用いた時系列データの分節化に関する研究」 [4Xin1-77]

三村 知洋

(4) 研究および調査の実施 (定款 4 条 4 号)

① 第 1 種研究会 (研究会運営委員会: 村田 博士 委員長, 大原 剛三 副委員長, 松井 藤五郎 委員, 馬場 雪乃 委員)

(1) 人工知能基本問題研究会 (略称 SIG-FPAI)

主査: 石畠 正和 (NTT), 主幹事: 杉山 磨人 (NII)

幹事: 伝住 周平 (NTT), 栗田 和宏 (名大), 鈴木 浩史 (富士通), 小島 諒介 (京大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
125	2023 年 8 月 29 日~30 日	岩手県盛岡市マリオス	9+5	—	ハイブリッド
126	2023 年 11 月 24 日	慶大 矢上キャンパス	8+1	—	ハイブリッド 合同研究会
127	2024 年 1 月 20 日~21 日	東大 本郷キャンパス	2+2	—	ハイブリッド
128	2024 年 3 月 21 日~22 日	TKP 松山市駅前カンファレンスセンター	11+2	—	

(2) 知識ベースシステム研究会 (略称 SIG-KBS)

主査: 山本 泰生 (静岡大), 主幹事: 伏見 卓恭 (東京工科大)

幹事: 大城 絢子 (沖縄国際大), 木村 昌弘 (龍谷大), 尾崎 知伸 (日大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
129	2023 年 8 月 25 日	沖縄国際大	15+1	35	ハイブリッド
130	2023 年 11 月 24 日	慶大 矢上キャンパス	11+1	25	合同研究会
131	2024 年 3 月 2 日~5 日	北海道ルスツリゾート	4+0	—	WSSIT2024

(3) 言語・音声理解と対話処理研究会 (略称 SIG-SLUD)

主査:小磯 花絵 (国立国語研), 主幹事:黒嶋 智美 (玉川大)

幹事:熊野 史朗 (NTT), 坂井田 瑠衣 (公立はこだて未来大), 井上 昂治 (京大), 宮崎 千明 (ソニーグループ)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
98	2023年9月13日~14日	公立はこだて未来大	13+2	30	
99	2023年12月13日~14日	国立国語研究所	48+1	309	ハイブリッド 第14回対話システムシンポジウム
100	2024年2月29日~3月1日	国立国語研究所	33+1	—	

(4) 先進的学習科学と工学研究会 (略称 SIG-ALST)

主査:小西 達裕 (静岡大), 主幹事:宇都 雅輝 (電通大)

幹事:小暮 悟 (静岡大), 他1名

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
98	2023年7月17日	静岡大 浜松キャンパス	5+0	13	
99	2023年11月25日	慶大 矢上キャンパス	7+0	18	合同研究会
100	2023年3月16日	近畿大 東大阪キャンパス	24+1	—	
—	2023年10月27日~29日	関西大学	—	27	若手の会

② 第2種研究会 (研究会運営委員会:村田 博士 委員長, 大原 剛三 副委員長, 松井 藤五郎 委員, 馬場 雪乃 委員)

(1) AI チャレンジ研究会 (略称 SIG-Challenge)

主査:植村 渉 (龍谷大), 主幹事:干場 功太郎 (東工大)

幹事:光永 法明 (大阪教育大), 鈴木 麗壘 (名大) 中臺 一博 (東工大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
62	2023年5月4日	滋賀ダイハツアリーナ	3+0	20	ロボカップジャパンオープン2023
63	2023年11月24日	慶大 矢上キャンパス	10+2	117	合同研究会 ハイブリッド
64	2024年3月27日	東工大	2+1	—	
—	2023年11月25日	慶大 矢上キャンパス	—	40	第22回ロボット聴覚ソフトウェア HARK講習会

(2) ことば工学研究会 (略称 SIG-LSE)

主査:阿部 明典 (千葉大), 主幹事:福島 宙輝 (台南應用科技大)

幹事:笠原 要 (NTT), 小野 淳平 (青森大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
72	2023年9月23日~24日	中央大学 後楽園キャンパス	7+0	12	
73	2022年12月22日~23日	岩手アイーナ	7+0	15	
74	2024年3月1日~2日	島根県倉吉市 元松本木工	5	—	

(3) コモンセンスと感情研究会 (略称 SIG-CSE)

主査:桐山 伸也 (静岡大), 主幹事:石川 翔吾 (静岡大)

幹事:佐藤 久美子 (玉川大), 沢井 佳子 (チャイルド・ラボ)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
---	-----	----	-----	-----	----

6	2023年11月25日	慶大 矢上キャンパス	3+0	20	合同研究会 ハイブリッド
---	-------------	------------	-----	----	-----------------

(4) 身体知研究会 (略称 SIG-SKL)

主査: 松浦 慶総 (横国大), 主幹事: 大海 悠太 (東京工芸大)
 幹事: 伊藤 毅志 (電通大), 榎本美香 (東京工科大), 香山瑞恵 (信州大), 児玉 謙太郎 (首都大), 清水 大地 (東大), 白水 始 (国立教育政策研), 諏訪 正樹 (慶大), 永井 孝 (ものつくり大), 堀内 隆仁 (慶大), 松田 浩一 (岩手県立大), 山田 雅之 (九工大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
40	2023年7月1日	東京工芸大 中野キャンパス	3+1	55	ハイブリッド
41	2023年11月25日	東京工芸大 中野キャンパス	4+2	35	
42	2024年3月23日	信州大	9+2	—	

(5) ナチュラルコンピューティング研究会 (略称 SIG-NAC)

主査: 今井 克暢 (広島大), 主幹事: 鈴木 泰博 (名大)
 幹事: 磯川 悌次郎 (兵庫県立大), Marcin Schroeder (東北大), 萩谷昌己 (東大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
39	2023年11月24日	慶大 矢上キャンパス	4+3	35	合同研究会 ハイブリッド
40	2024年3月8日~10日	小樽市	8+0	—	

(6) 社会におけるAI研究会 (略称 SIG-SAI)

主査: 小柴 等 (科学技術・学術政策研究所) 主幹事: 小川 祐樹 (立命館大)
 幹事: 諏訪 博彦 (奈良先端科学技術大学院大), 岩田 員典 (愛知大), 櫻井 瑛一 (産総研), 中島 智晴 (大阪府立大), 林 久志 (産業技術大学院大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
46	2023年11月4日~5日	大阪公立大学 I-site なんば	5+0	30	RoboCup シミュレーション 秋キャンプ
47	2023年11月25日	慶大 矢上キャンパス	13+0	50	合同研究会 ハイブリッド
48	2024年3月2日~5日	北海道ルスツリゾート	5+0	—	WSSIT2024

(7) 金融情報学研究会 (略称 SIG-FIN)

主査: 水田 孝信 (スパークス・アセット・マネジメント), 主幹事: 坂地 泰紀 (北大)
 幹事: 落合 友四郎 (大妻女子大), 水門 善之 (野村証券/東大), 中川 慧 (野村アセットマネジメント), 平松 賢士 (アイフィスジャパン), 佐野 仁美 (政策研究大学院大), 真鍋 友則 (Sansan)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
31	2023年10月14日	東大 本郷キャンパス	26+0	258	ハイブリッド
32	2024年3月4日	サイバーエージェント	20+0	—	ハイブリッド

(8) 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (略称 SIG-KST)

主査: 稗方 和夫 (東大), 主幹事: 古川 慈之 (産総研)
 幹事: 青島 大悟 (ツールラボ), 坂口 憲一 (テクノソリューション), 松尾 宏平 (海上技術安全研)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
---	-----	----	-----	-----	----

45	2023年11月24日	慶大 矢上キャンパス	4+0	34	合同研究会 ハイブリッド
46	2024年3月26日	東大 本郷キャンパス	4+0	—	

(9) 知識流通ネットワーク研究会 (略称 SIG-KSN)

主査：樫山 淳雄 (東京学芸大)，主幹事：竹内 広宜 (武蔵大)
幹事：岡本 青史 (富士通)，小林 紀之 (富士通)，津田 和彦 (筑波大)，小林 展英 (デンソークリ
エイト)，桑田 喜隆 (室蘭工業大)，神戸 雅一 (NTT データ)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
33	2023年9月22日	オンライン	8+0	11	
34	2024年3月18日	武蔵大 江古田キャンパス	7+0	—	ハイブリッド

(10) セマンティックウェブとオントロジー研究会 (略称 SIG-SWO)

主査：森田 武史 (青山学院大)，主幹事：鵜飼 孝典 (富士通)
幹事：江上 周作 (産総研)，砂川 英一 (東芝)，山口 敦子 (東京都市大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
60	2023年8月24日	産総研臨海副都心セン ター	5+0	30	
61	2023年11月25日	慶大 矢上キャンパス	10+0	30	合同研究会
62	2024年3月23日～24日	マホロバ・マインズ三 浦	13+0	—	
—	2023年7月19日	オンライン	12	56	若手の会
—	2023年12月8日～9日	日本科学未来館	—	113	IJCKG2023 共催
—	2023年12月20日	オンライン	13	74	若手の会
—	2024年3月9日	TIME SHARING 飯 田橋 第二東文堂ビル	—	—	ナレッジグラフ推論 チャレンジ2023

(11) データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会 (略称 SIG-DOCMAS)

主査：大原 剛三 (青山学院大)，主幹事：清水 仁 (NTT)
幹事：池田 圭佑 (NEC)，坂地 泰紀 (北大)，鳥海 不二夫 (東大)，服部 宏充 (立命館大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
24	2023年11月25日	慶大 矢上キャンパス	11+1	110	合同研究会 ハイブリッド
25	2024年3月2日～5日	北海道ルスツリゾート	5+0	—	WSSIT2024

(12) ビジネスインフォマテックス研究会 (略称 SIG-BI)

主査：寺野 隆雄 (千葉商科大)，主幹事：高橋 大志 (慶大)
幹事：倉橋 節也 (筑波大)，後藤 祐介 (芝浦工業大)，小林 知巳 (小林マネジメント研究所/早
大)，菱山 玲子 (早大)，鳥山 正博 (立命館大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
23	2023年9月23日	慶大 日吉キャンパス	16+0	30	ハイブリッド
24	2024年3月9日～11日	大濱信泉記念館+ オンライン	25+0	—	ハイブリッド

(13) 人工生命研究会 (略称 SIG-ALIFE)

主査：岡 瑞起 (筑波大)，主幹事：橋本 康弘 (会津大)
幹事：Claus Aranha (筑波大)，Olaf Witkowski (Cross Labs)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
7	2023年9月30日	Cross Labs Kyoto	10+0	21	ハイブリッド
8	2023年11月25日	慶大 矢上キャンパス	9+0	50	合同研究会 ハイブリッド

(14) 医用人工知能研究会 (略称 SIG-AIMED)

主査：津本 周作 (島根大)，主幹事：矢入 郁子 (上智大)，古崎 晃司 (大阪電通大)
幹事：大武 美保子 (理化学研究所)，大江 和彦 (東大)，今井 健 (東大)，井上 謙一 (湘南記念病院)，大原 剛三 (青山学院大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
—	2023年11月24日	神戸+オンライン	0+4	150	第43回医療情報学連合大会

(15) インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会 (略称 SIG-AM)

主査：砂山 渡 (滋賀県立大)，主幹事：加藤 恒昭 (東大)
幹事：松下 光範 (関西大)，阿部 明典 (千葉大)，森 辰則 (横国大)，高間 康史 (東京都立大)，西原 陽子 (立命館大)，笹嶋 宗彦 (兵庫県立大)，柴田 祐樹 (東京都立大)，安藤 雅行 (立命館大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
31	2022年11月24日	慶大 矢上キャンパス	7+0	60	合同研究会 ハイブリッド
32	2024年3月5日	立大 朱雀キャンパス	8+0	—	ハイブリッド

(16) 市民共創知研究会 (略称 SIG-CCI)

主査：白松 俊 (名工大)，主幹事：福田 直樹 (静岡大)
幹事：藤田 桂英 (東京農工大)，堀田 竜士 (日本エヌ・ユー・エス)，三井 実 (富士フイルム)，小野地 光弘 (名工大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
11	2023年10月14日～15日	なごのキャンパス	12+0	33	
12	2024年3月8日～9日	小田原市 曾我別所	10+0	—	
—					全国大会 OS-16

(17) 汎用人工知能研究会 (略称 SIG-AGI)

主査：市瀬 龍太郎 (国立情報学研究所)，主幹事：山川 宏 (全脳アーキテクチャ・イニシアティブ)
幹事：荒川 直哉 (全脳アーキテクチャ・イニシアティブ)，嶋田 悟 (エアロセンス)，ジェブカ ラファウ (北大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
24	2023年8月8日	オンライン	5+1	106	
25	2023年11月25日	慶大 矢上キャンパス	8+1	140	合同研究会 ハイブリッド
26	2024年3月8日	阪大 吹田キャンパス	10+1	—	ハイブリッド

(18) 計測インフォマティクス研究会 (略称 SIG-MEI)

主査：鷲尾 隆 (阪大)，主幹事：岡田 真人 (東大)
幹事：赤井 一郎 (熊本大)，今村 岳 (物質・材料研究機構)，上野 玄太 (統計数理研)，小野 峻佑 (東工大)，小松崎 民樹 (北大)，篠塚 寛志 (物質・材料研究機構)，原 聡 (阪大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
7	2023年8月25日	産総研臨海副都心センター	3+2	36	

(19) 安全とセキュリティ研究会 (略称 SIG-SS)

主査：櫻井 幸一 (九大)，主幹事：大塚 玲 (情報セキュリティ大学院大)
 幹事：菅 和聖 (日本銀行)，榊 剛史 (ホットリンク)，櫻井 祐子 (名工大)，高橋 健一 (鳥取大)，溝口 誠一郎 (DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン)，宮地 充子 (阪大)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
2	2023年11月24日	慶大 矢上キャンパス	2+3	60	合同研究会 ハイブリッド
—	2023年1月15日	情報セキュリティ大学院 大学	0+5	40	第1回 SIG-SEC 国際シ ンポジウム
—					CSS-AWS 協力 SCIS2024 協賛 MobiSec2023 協賛

③ 合同研究会 2023

・実行委員会：実行委員長：大原 剛三 (青山学院大)，村田 博士 (電力中研)，実行副委員長：松井 藤五郎 (中部大)，馬場 雪乃 (東大)，顧問：砂山 渡 (滋賀県立大)，服部 宏充 (立命館大)
 実行委員：畠 正和 (NTT, SIG-FPAI)，山本 泰生 (静岡大, SIG-KBS)，小西 達裕 (静岡大, SIG-ALST)，宇都 雅輝 (電通大, SIG-ALST)，鈴木 麗璽 (名大, SIG-Challenge)，中臺 一博 (東工大, SIG-Challenge)，干場 功太郎 (東工大, SIG-Challenge)，桐山 伸也 (静岡大, SIG-CSE)，今井 克暢 (広島大, SIG-NAC)，林 久志 (産業技術大学院大, SIG-SAI)，古川 慈之 (産総研, SIG-KST)，森田 武史 (青山学院大, SIG-SWO)，清水 仁 (NTT, SIG-DOCMAS)，橋本 康弘 (会津大, SIG-ALIFE)，砂山 渡 (滋賀県立大, SIG-AM)，荒川 直哉 (全脳アーキテクチャ・イニシアティブ, SIG-AGI)，大塚 玲 (情報セキュリティ大学院大, SIG-SEC)

・日時 2022年11月22日 (火) ~23日 (水・祝)

・場所 慶應義塾大学 矢上キャンパス (一部研究会はオンラインとのハイブリッド)

参加研究会	14 研究会	一般発表, 招待講演
SIG-Challenge	AI チャレンジ研究会	10, 2
SIG-FPAI	人工知能基本問題研究会	8, 1
SIG-KBS	知識ベースシステム研究会	11, 1
SIG-NAC	ナチュラルコンピューティング研究会	3, 2
SIG-KST	知識・技術・技能の伝承支援研究会	4, 0
SIG-AM	インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会	7, 0
SIG-AGI	汎用人工知能研究会	8, 1
SIG-SEC	安全性とセキュリティ研究会	2, 3
SIG-ALST	先進的学習科学と工学研究会	12, 0
SIG-SAI	社会における AI 研究会	12, 0
SIG-SWO	セマンティックウェブとオントロジー研究会	10, 0
SIG-CSE	コモンセンスと感情研究会	3, 0
SIG-DOCMAS	データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会	11, 1
SIG-ALIFE	人工生命研究会ワークショップ	10, 0

・研究会発表 111 件 (一般発表)，11 件 (研究会招待講演等)

・招待講演：「基盤モデルから AI サイエнтиストへ」

牛久 祥孝 (オムロンサイニクエックス)

・合同企画「インダストリアルセッション」

・参加登録者数 757 名 (現地 483 名，オンライン 274 名)

・スポンサー 14 社 (ゴールド 8 社，シルバー 6 社)

・ランチョンセミナー 1 社

④ 特別支援

- ・AI チャレンジ研究会 (SIG-Challenge)
ロボット聴覚 HARK tutorial, 講習会/ハッカソン開催に関する運営費 (アルバイト費用) に対して支出した.
- ・セマンティックウェブとオントロジー研究会 (SIG-SWO)
IJCKG2023 開催費用補助として, アルバイト費用に対して支出した.

⑤ COVID-19 感染症拡大防止を目的とした研究会のハイブリッド開催対応

COVID-19 感染症拡大防止を目的として研究会は必要に応じてオンラインまたはハイブリッド形態で開催する方針とした. オンライン開催に必要な Zoom アカウントを購入し, 研究会毎にホストキーを割り当てて運用した.

(5) 国内外の関連学術団体との連絡及び協力 (定款 4 条 5 号)

以下の依頼が理事会で承認 (共催 3 件, 協賛 61 件, 後援 29 件) されたので, 会誌「人工知能」, ホームページ, メーリングリストを利用して告知し, 他学会との協調による学会活動の活性化および多様化を推進した.

① 共催「イベント名称」主催者名 (開催日: 年. 月. 日)

- (01) 「AI シンポジウム「AI: 夢が現実に、夢を未来に～AI 新世紀を語る～」」 栢森情報科学振興財団 (2024.1.28)
- (02) 「International Conference on Robot Ethics and Standards ICRES 2024」 Clawar Association (2024.7.29-31)
- (03) 「GeoSci2024」 日本地球惑星科学連合 (2024.4.8～5.26)

② 協賛「イベント名称」主催者名 (開催日: 年. 月. 日)

- (01) 「第 31 回インテリジェント・システム・シンポジウム(FAN2023)」 日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門 (2023.9.7～8)
- (02) 「日本神経回路学会第 33 回全国大会 (JNNS 2023)」 日本神経回路学会 (2023.9.4～6 日)
- (03) 「情報処理学会 連続セミナー2023「人と AI が共生する社会に向けた情報技術」」 情報処理学会 (2023.6～2023.12)
- (04) 「ヒューマンインタフェースシンポジウム 2023」 ヒューマンインタフェース学会 (2023.9.6～8)
- (05) 「関東支部茨城講演会」 日本機械学会 (2023.8.18)
- (06) 「第 146 回ロボット工学セミナー「機械学習の発展とロボット工学への応用」」 日本ロボット学会 (2023.6.9)
- (07) 「システム制御情報学会・計測自動制御学会 チュートリアル講座 2023「言葉で記された情報の分析と活用～自然言語処理の基礎から応用展開まで～」」 システム制御情報学会, 計測自動制御学会 (2023.8.2)
- (08) 「The 30th International Display Workshops (IDW ' 23)」 映像情報メディア学会 (ITE), The Society for Information Display (SID) (2023.12.6～8)
- (09) 「2023 年度 教育システム情報学会 第 48 回全国大会」 教育システム情報学会 (2023.8.29～31)
- (10) 「第 66 回自動制御連合講演会」 計測自動制御学会 (2023.10.7～8)
- (11) 「システム制御情報学会セミナー2023「メタヒューリスティクスの設計と実装」」 システム制御学会 (2023.9.4)
- (12) 「JSME iDECON/MS2023 (International Conference on Design and Concurrent Engineering & Manufacturing Systems Conference 2023)」 日本機械学会 (2023.9.1～2)
- (13) 「スケジューリング・シンポジウム 2023」 スケジューリング学会 (2023.9.11～12)

- (14) 「第22回コンピューテーショナル・インテリジェンス研究会」計測自動制御学会 (2023.7.14~15)
- (15) 「スケジュール国際・シンポジウム2023」スケジューリング学会 (2023.6.23~25)
- (16) 「第25回感性工学会大会」日本感性工学会 (2023.11.20~22)
- (17) 「第147回ロボット工学セミナー「ロボティクスの最適化の今と未来」」日本ロボット学会 (2023.7.26)
- (18) 「第24回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2023)」計測自動制御学会 システムインテグレーション部門 (2023.12.14~16)
- (19) 「The 37th International Conference on Industrial, Engineering & Other Applications of Applied Intelligent Systems (IEA/AIE 2024)」International Conference on Industrial, Engineering & Other Applications of Applied Intelligent Systems (2024.7.10~12)
- (19) 「インタラクション2024」情報処理学会 ヒューマンコンピュータインタラクション研究会(HCI), コラボレーションとネットワークサービス研究会(CN), ユビキタスコンピューティングシステム研究会(UBI), エンタテインメントコンピューティング研究会(EC), デジタルコンテンツクリエイション研究会(DCC) (2024.3.6~3.8)
- (20) 「第148回ロボット工学セミナー「ロボットのためのビジョンシステム」」日本ロボット学会 (2023.8.28)
- (21) 「The 28th International Conference on Technologies and Applications of Artificial Intelligence (TAAI2023)」The Taiwanese Association for Artificial Intelligence (2023.12.1~2)
- (22) 「生産システム部門研究発表講演会2024」日本機械学会 (2024.3.4~5)
- (23) 「2024 International Symposium on Flexible Automation (ISFA2024)」ASME (The American Society of Mechanical Engineers)およびシステム制御情報学会 (2024.7.21~24)
- (24) 「システム・情報部門学術講演会2023(SSI2023)」計測自動制御学会 (2023.11.10~12)
- (25) 「第22回ロボット聴覚オープンソースソフトウェア HARK 講習会」東京工業大学 工学院システム制御系, AIチャレンジ研究会, 他 (2023.11.25)
- (26) 「進化計算シンポジウム2023」進化計算学会 (2023.12.22~23)
- (27) 「第149回ロボット工学セミナー「ロボットの機構学」」日本ロボット学会 (2023.10.27)
- (28) 「2023 TRON Symposium (TRONSHOW)」トロンフォーラム (2023.12.6~8)
- (29) 「第36回自律分散システム・シンポジウム」計測自動制御学会 (2024.2.16~17)
- (30) 「第150回ロボット工学セミナー「自己位置推定・地図生成の理論から実践まで」」日本ロボット学会 (2023.12.5)
- (31) 「第30回 イブニングセミナー「わかりやすい機械学習を用いた化学工学物性推算」」化学工学会関東支部 (2023.12.13)
- (32) 「第23回コンピューテーショナル・インテリジェンス研究会」計測自動制御学会 (2023.12.8~9)
- (33) 「IEEE World Congress on Computational Intelligence」IEEE Computational Intelligent Society (2024.6.30~7.5)
- (34) 「全国中高生AI・DS探究コンペティション2023」JDSSP 高等学校データサイエンス教育研究会 (2024.2.18)
- (35) 「Joint 13th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 24th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS&ISIS2024)」日本知能情報ファジィ学会 (2023.11.9~13)
- (36) 「2023年全国研究発表大会」経営情報学会 (2023.11.11~12)
- (37) 「IDR ユーザフォーラム2023」国立情報学研究所 データセット共同利用研究開発センター (2023.12.11)
- (38) 「第21回ITSシンポジウム2023」特定非営利活動法人ITS Japan (2023.12.7~8)
- (39) 「SICE セミナー「モデルベース制御系設計〜モデリングから制御系設計までを系統的に学ぶ〜」2023」

計測自動制御学会 (2023.9.28~29)

- (40) 「日本会議主催学術フォーラム「自動運転の社会実装と次世代モビリティによる社会デザイン」」日本学術会議 (2023.9.16)
 - (41) 「ロボティクス・メカトロニクス講演会 2024」日本機械学会 ロボティクス・メカトロニクス部門 (2024.5.29~6.1)
 - (42) 「第 151 回ロボット工学セミナー「脳型ハードウェア技術とそのロボット応用」」日本ロボット学会 (2024.1.11)
 - (43) 「第 27 回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2024)」パターン認識・メディア理解研究会, 情報処理学会 コンピュータビジョンとイメージメディア研究会 (2024.8.6~9)
 - (44) 「HAI シンポジウム 2024」HAI シンポジウム 2024 運営委員会 (2024.3.5~6)
 - (45) 「第 30 回画像センシングシンポジウム (SSII2024)」画像センシング技術研究会 (2024.6.12~14)
 - (46) 「超知能がある未来社会シナリオコンテスト」AI アライメントネットワーク (2023.12.1~2024.5.31)
 - (47) 「第 17 回「運動と振動の制御」国際会議 (MOVIC2024) & 第 20 回アジア太平洋振動会議(APVC2024)」日本機械学会 (2024.8.5~8)
 - (48) 「第 3 回教育データ分析コンテスト」エビデンス駆動型教育研究協議会 (2024.3.23~3.24)
 - (49) 「日本人間工学会第 65 回大会」日本人間工学会 (2024.6.22~23)
 - (50) 「第 5 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム」日本工学会 (2024.3.4)
 - (51) 「自動車技術展：人とくるまのテクノロジー展 2024」自動車技術会 (2024.5.22~24)
 - (52) 「第 51 回知能システムシンポジウム」計測自動制御学会 (2024.3.11~12)
 - (53) 「第 28 回バイオメカニズム・シンポジウム」バイオメカニズム学会 (2024.9.10~12)
 - (54) 「第 40 回バイオメカニズム学術講演会」バイオメカニズム学会 (2024.12.7~8)
 - (55) 「ロボカップジャパンオープン 2024」ロボカップジャパンオープン 2024 開催委員会 (2024.4.26~29)
 - (56) 「ラーニングイノベーショングランプリ 2024 (LIGP2024)」ラーニングイノベーショングランプリ 2024 実行委員会 (2024.7 月上旬)
 - (57) 「第 436 回講習会『ものづくりにおける生成 AI の活用』」精密工学会 (2024.5.15~31)
 - (58) 「第 11 回ロボット大賞」経済産業省, 日本機械工業連合会 (2024.2.19~4.12)
 - (59) 「第 42 回日本ロボット学会学術講演会」日本ロボット学会 (2024.9.3~6)
 - (60) 「センシング技術応用セミナー『医療・ヘルスケア・生体計測分野における最新技術』」センシング技術応用研究会 (2024.6.10)
 - (61) 「第 40 回ファジィ システム シンポジウム (FSS2024)」日本知能情報ファジィ学会 (2024.9.2~4)
- ③ 後援「イベント名称」主催者名 (開催日: 年. 月. 日)
- (01) 「AI ロボット駆動科学シンポジウム 2023」AI ロボット駆動科学シンポジウム事務局 (2023.7.6)
 - (02) 「第 11 回 日経「星新一賞」」日本経済新聞社 (2023.5~2024.3)
 - (03) 「International Conference on Computers in Education 2023 (ICCE2023)」APSCE (Asia-Pacific Society for Computers in Education), エビデンス駆動型教育研究協議会 (EDE) (2023.12.4~8)
 - (04) 「CAN2023 キックオフシンポジウム」応用脳科学コンソーシアム (2023.5.18)
 - (05) 「第 4 回とめ若手研究者懸賞論文」株式会社とめ研究所 (2023.7.1~11.30)
 - (06) 「24th International Conference on Artificial Intelligence in Education (AIED2023)」AIED2023 組織委員会 (2023.7.3~7)
 - (07) 「第 32 回 JTF 翻訳祭 2023」日本翻訳連盟 (2023.10.27)

- (08) 「ChatGPT と現代アートーAI 美芸研の活動からー (第 44 回 AI 美芸研)」 人工知能美学芸術研究会 (2023.6.4)
- (09) 「KISTEC 教育講座「体系的に学ぶ人工知能」コース～ドメイン知識、ターゲット知識、AI 技術融合への俯瞰力の養成～」 神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC) (2023.7.28, 7.31, 8.2, 8.8, 8.10)
- (10) 「第 1 回 NDE4.0 シンポジウム」 日本非破壊検査協会 (2023.10.30)
- (11) 「第 8 回 全脳アーキテクチャシンポジウム」 全脳アーキテクチャ・イニシアティブ (2023.8.1)
- (12) 「第 9 回 溶接・接合プロセス研究委員会主催シンポジウム「DX・AI の現状と溶接・接合技術への展開」」 本溶接協会溶接・接合プロセス研究委員会 (2023.11.6)
- (13) 「九州 ICT セミナー ー次世代 DX プラットフォーム実現に向けた最新 AI の動向ー」 総務省九州総合通信局、一般社団法人九州テレコム振興センター (KIAI) (2023.11.1)
- (14) 「未来社会創造事業 第 2 回公開成果報告会」 科学技術振興機構 (2023.12.12)
- (15) 「第 19 回情報システム学会全国大会・研究発表大会」 情報システム学会 (2023.12.9)
- (16) 「第 8 回 AI・人工知能 EXPO 春, 第 5 回 AI・人工知能 EXPO 秋」 RX Japan 株式会社 (2024.5.22～24, 2024.11.20～22)
- (17) 「HONGO AI 2023」 (一社) HONGO AI (2023.7～2023.11.21)
- (18) 「応用統計学フロンティアセミナー「デジタル時代における AI・応用統計学の潮流と人材育成・高等教育改革」」 応用統計学会 (2024.1.28)
- (19) 「ロボカップジュニア・ジャパンオープン 2024 名古屋」 ロボカップジュニア・ジャパン (2024.3.22～24)
- (20) 「第 7 回自動翻訳シンポジウム」 総務省、グローバルコミュニケーション開発推進協議会, 国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT) (2024.2.22)
- (21) 「デジタルツインシンポジウム 2024」 土木学会 構造工学委員会 AI・データサイエンス論文集編集小委員会 (2024.5.27)
- (22) 「第 8 回 IoT セキュリティフォーラム」 横浜国立大学先端科学高等研究院 (2023.9.6～7)
- (23) 「エッジ AI イニシアティブ 2024」 エレクトロニクス誌 EE Times Japan (アイティメディア) (2024.6.19～21)
- (24) 「第 5 回 AI・データサイエンスシンポジウム」 土木学会 構造工学委員会 AI・データサイエンス論文集編集小委員会 (2024.11.20～21)
- (25) 「Open QA4AI Conference 2023」 AI プロダクト品質保証コンソーシアム (2024.1.17)
- (26) 「第 15 回産業界日本語研究会・シンポジウム」 高度言語情報融合フォーラム, 日本特許情報機構 (2024.2.20)
- (27) 「KGRI シンポジウム『情報的健康の実装に向けてー健全な情報空間の再構築』」 慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート, 情報的健康研究会 (2024.3.26)
- (28) 「第 35 回全国高等専門学校プログラミングコンテスト」 全国高等専門学校連合会 (2024.10.19～20)
- (29) 「チームワーク科学 第 1 回シンポジウム」 公益財団法人セコム科学技術振興財団 (2024.5.12)

④ 協力「イベント名称」主催者名 (開催日: 年. 月. 日)

(01)

(6) その他目的を達成するために必要な事業 (定款 4 条 6 号)

①企画委員会 (セミナー) : 動画コンテンツの配信

東中 竜一郎 委員長 (名古屋大学), 櫻井 祐子 副委員長 (名古屋工業大学)

委員: 角森 唯子 (NTT), 木村 大毅 (日本 IBM)

NeurIPS2022 参加報告会, AI マップとは, 日本は生成 AI を起爆剤にできるのか, 計算社会科学, 等の動画コンテンツ 48 本を作成し YouTube で公開し, 学会 Web サイト経由で配信した. チャンネル登録人数は

1,960名となった。

②企画委員会（セミナー）：コンペティション助成

東中 竜一郎 委員長（名古屋大学），櫻井 祐子 副委員長（名古屋工業大学）

委員：是枝 祐太（日立），原田 慧（電気通信大学）

以下4件のコンペティション活動に対して助成を行った。

[助成金あり]

1. 超知能がある未来社会のシナリオコンテスト

代表者：金井 良太（AI アライメントネットワーク）

[助成金なし]

2. FESTAT（全国統計探究発表会）における人工知能部門発表会

代表者：林 宏樹（兵庫県立大学情報科学研究科，雲雀丘学園中学校・高等学校）

3. 地球惑星科学の深層学習モデル開発にチャレンジ！

代表者：長尾 大道（東京大学地震研究所）

4. 第3回 教育データ分析コンテスト

代表者：緒方 広明（京都大学学術情報メディアセンター）

③倫理委員会：人工知能に関する倫理に関わる課題を，人工知能学会会員および社会の人々と共有し，健全な人工知能と社会の関係を構築することを目的とする。このために全国大会での企画セッションや独自のシンポジウムなどを実施する。

栗原 聡 委員長（慶應義塾大学）

委員：服部 宏充（立命館大学），中川 裕志（理化学研究所），鳥海 不二夫（東京大学），浅川 直輝（日経BP），藤井 大洋（SF小説家），三宅 陽一郎（スクエア・エニックス），高橋 未玲（CuePoint），大屋 雄裕（慶應義塾大学），神崎 宣次（南山大学）

全国大会で企画セッションを実施

④広報委員会：学会としての広報の方針を策定し，それに沿ってWebサイト等の刷新，ソーシャルメディアの活用等，広報活動を推進する。

浅原山内 康晋 委員長（東芝ソフトウェア・インド），佐藤 敏紀 副委員長（ソフトバンク）

WGメンバー：山内 康晋，佐藤 敏紀，和泉 潔（東大），大原 剛三（青山学院大），大向 一輝（東大），清田 陽司（LIFULL）

学会Webサイトの刷新検討，メーリングリストの配信審議，取材・執筆依頼の対応，等を行った。

⑤国際標準化委員会：人工知能技術のターミノロジーに関する国際標準化を推進する

太田 唯子 委員長（富士通），井崎 武士（エヌビディア）

SC42 国内委員会（情報処理学会情報規格調査会 SC42 専門員会 人工知能）にリエゾンとして参加（毎月開催）。人工知能学会からの情報発信、SC42 から人工知能学会への協力要請対応。ISO/IEC JTC 1/SC42 のオブザーバー参加（AI に関する標準化活動の状況を把握）。学会員への情報提供 JSAI2023 全国大会での企画

⑥AI マップ委員会：人工知能についての初学者・異分野研究者を対象に人工知能研究の俯瞰と可視化を行う

砂川 英一 委員長（東芝），本村 陽一 副委員長（産総研）

委員：植野 研（東芝），大向 一輝（東大），清田 陽司（LIFULL），谷口 恭弘（ヤマハロボティクスHD），堤 富士夫（電力中研），友野 孝夫（TOPPAN），森川 幸治（LIFESCAPES），吉岡 健（富士フイルム）

委員会設置，AI EXPO2023 秋の本会ブースでのセミナーを実施

⑦出版委員会：学会が保有するコンテンツの出版を推進する

栗原 聡 委員長（慶大）

委員：津本 周作（島根大学），本村 陽一（産業技術総合研究所），大向 一輝（東京大学），事務局：住田 一男

共立出版より2017年に出版された人工知能大事典のオンライン公開を目指す。

WG長：栗原 聡（慶大）

メンバー：本村 陽一（産総研），橋田 浩一（東大），大向 一輝（東大），清田 陽司（LIFULL），事務局：住田 一男

⑧多様性・包摂推進委員会

高野 雅典 委員長（サイバーエージェント）

委員：清田 陽司（LIFULL），長倉 克枝（日経BP），荒井 ひろみ（理研），齋藤 明日美
委員会設置，合同研究会 2023 女性向けランチ交流会を実施，本会イベント参加者の分析

II 処務の概要

(1) 役員などに関する事項

2023 年度末現在

職名	勤務	氏名	就任年月日	担当職務	報酬	現職	備考
会長	非常勤	津本 周作	2022.06.22	総括	なし	島根大学	
副会長	非常勤	栗原 聡	2022.06.22	学会賞選定/ 出版/倫理	なし	慶應義塾大学	
副会長	非常勤	小野 智弘	2023.06.23	全国大会	なし	(株)KDDI 総合研究所	
理事	非常勤	井崎 武士	2023.06.23	国際標準化	なし	エヌビディア(同)	
理事	非常勤	和泉 潔	2022.06.22	全国大会	なし	東京大学	
理事	非常勤	岩田 具治	2022.06.22	全国大会	なし	日本電信電話(株)	
理事	非常勤	上田 晴康	2022.06.22	総務	なし	(株)富士通ゼネラル	
理事	非常勤	太田 唯子	2022.06.22	国際標準化	なし	富士通(株)	
理事	非常勤	大西 正輝	2023.06.23	全国大会	なし	産業技術総合研究所	
理事	非常勤	岡田 雅司	2023.06.23	総務	なし	パナソニックホールディングス(株)	
理事	非常勤	大原 剛三	2022.06.22	研究会	なし	青山学院大学	
理事	非常勤	清田 陽司	2023.06.23	全国大会/ 情報基盤	なし	(株)LIFULL	
理事	非常勤	櫻井 祐子	2023.06.23	企画	なし	名古屋工業大学	
理事	非常勤	佐藤 敏紀	2023.06.23	広報	なし	ソフトバンク(株)	
理事	非常勤	鈴木 豊太郎	2023.06.23	国際化	なし	東京大学	
理事	非常勤	砂川 英一	2023.06.23	AI マップ	なし	(株)東芝	
理事	非常勤	諏訪 正樹	2023.06.23	中長期戦略	なし	オムロンインテックエクス(株)	
理事	非常勤	高野 雅典	2023.06.23	ダイバーシティ	なし	サイバーエージェント(株)	
理事	非常勤	立堀 道昭	2022.06.22	財務	なし	日本 IBM(株)	
理事	非常勤	寺本 やえみ	2023.06.23	財務	なし	(株)日立製作所	
理事	非常勤	鳥海 不二夫	2022.06.22	編集	なし	東京大学	
理事	非常勤	沼尾 正行	2022.06.22	NGC	なし	大阪大学	
理事	非常勤	馬場 雪乃	2023.06.23	研究会	なし	東京大学	
理事	非常勤	東中 竜一郎	2022.06.22	企画	なし	名古屋大学	
理事	非常勤	坊農 真弓	2022.06.22	国際化	なし	国立情報学研究所	
理事	非常勤	松井 藤五郎	2023.06.23	研究会	なし	中部大学	
理事	非常勤	村田 博士	2022.06.22	研究会	なし	(一財)電力中央研究所	
理事	非常勤	本村 陽一	2022.06.22	産業界連携/ AI マップ	なし	産業技術総合研究所	
理事	非常勤	矢田 勝俊	2023.06.23	産業界連携	なし	関西大学	
理事	非常勤	谷中 瞳	2023.06.23	NGC	なし	東京大学	
理事	非常勤	山内 康晋	2022.06.22	広報	なし	Toshiba Software India	
監事	非常勤	森川 幸治	2022.06.22	監査	なし	(株)LIFESCAPES	
監事	非常勤	吉岡 健	2023.06.23	監査	なし	富士フイルム(株)	

(理事は五十音順, 敬称略)

(2) 職員に関する事項

2023 年度末現在

職 名	勤 務	氏 名	採用年月日	担当業務	備 考
事務局長	常 勤	住田 一男	2016/07/01	総 括	
職 員	常 勤	岩間 環	2016/10/01	編 集	
職 員	常 勤	田島 幸子	2018/09/01	会 計	
職 員	常 勤				

(3) 会議などに関する事項

① 総会

第 38 回定時社員総会構成（社員総数 120 名：定足数 61 名）

開 催 年 月 日	議 事 事 項	会議の結果
第 38 回定時社員総会 2023 年 6 月 23 日 議 長：津本 周作 会長 出席者：111 名(現地出席 18 名，オ ンライン出席 43 名，書面投票 50 名) 総会成立定足数：61 名	1. 2022 年度事業報告書承認の件 2. 個人会員の除名処分承認の件 3. 2022 年度決算書・監査報告書承認の件 4. 2023 年度事業計画書承認の件 5. 2023 年度収支予算書承認の件 6. 定款改訂について 7. 2023 年度理事・監事選任の件	満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認

② 理事会

第 390 回理事会以前の理事会構成（理事 29 名，監事 2 名，顧問 4 名）

会長：津本 周作，副会長：森田 千絵，栗原 聡

理事：浅原 彰規，荒井 幸代，大熊 智子，大向 一輝，指田 直毅，佐藤 佳州，ジェプカ ラファウ，砂山 渡，高
間 康史，野村 俊之，服部 宏充，牧田 光晴，山田 健太郎，和泉 潔，岩田 具治，上田 晴康，太田 唯子，
大原 剛三，立堀 道昭，鳥海 不二夫，沼尾 正行，東中 竜一郎，坊農 真弓，村田 博士，本村 陽一，山内
康晋

監事：折原 良平，森川 幸治

顧 問：松原 仁，山田 誠二，浦本 直彦，野田 五十樹

第 391 回～第 401 回理事会の理事会構成（理事 31 名，監事 2 名，顧問 4 名）

会長：津本 周作，副会長：栗原 聡，小野 智弘

理事：井崎 武士，和泉 潔，岩田 具治，上田 晴康，太田 唯子，大西 正輝，大原 剛三，岡田 雅司，清田 陽司，
櫻井 祐子，佐藤 敏紀，鈴木 豊太郎，砂川 英一，諏訪 正樹，高野 雅典，立堀 道昭，寺本 やえみ，鳥海
不二夫，沼尾 正行，馬場 雪乃，東中 竜一郎，坊農 真弓，松井 藤五郎，村田 博士，本村 陽一，矢田 勝
俊，谷中 瞳，山内 康晋

監事：森川 幸治，吉岡 健

顧 問：松原 仁，山田 誠二，浦本 直彦，野田 五十樹

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 389 回理事会	1. 総務：第 388 回理事会議事録確認	賛成多数で承認

<p>2023年4月21日 議 長：津本周作会長 出席理事：28名 (定足数：15名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 2. 総務：新規入会申込：個人104名と法人3社の入会審議 3. 2023大会準備状況報告 4. 編集：会誌・論文誌編集状況 5. 編集：2022年度論文賞1件審議 6. 研究会：研究会運営委員会報告 7. 研究会：研究会優秀賞17件の審議 8. 合同研究会2023準備状況報告 9. 産業界連携：産業界連携委員会開催報告 10. 倫理：生成AIに対する学会メッセージ審議 11. 広報：委員会報告 12. Google Workplace導入審議 13. 総務：現場イノベーション賞1件、功績賞1件審議 14. 定款改訂(総会発議)審議 15. ペンネームでの会委員登録の可否審議 16. ロボカップジュニア人工知能学会賞選定結果審議 17. 総務：協賛4件、協力6件の受諾審議 	<p>賛成多数で承認 報告</p> <p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告</p> <p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告</p> <p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認</p>
<p>第390回理事会 2023年5月25日 議 長：津本周作会長 出席理事：26名 (定足数：15名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総務：第389回理事会議事録確認 2. 総務：新規入会申込：個人154名の入会審議 3. 編集：会誌・論文誌編集状況 4. 編集：2023年度編集委員審議 5. 編集：論文校閲事業者選定結果報告 6. 全国大会：2023大会準備状況 7. 企画(国際化)：isAI2023準備状況 8. 企画(セミナー)：セミナー準備状況等 9. 産業界連携：委員追加審議 10. 産業界連携：SIAI2023秋準備状況 11. 広報：委員会報告 12. 広報：Webサイト修正審議 13. 監査：2022年度監事監査報告 14. 総務：2023年度役員担務案 15. 総務：第38回総会議事審議 16. 総務：協賛8件、後援2件の受諾審議 17. PRICAI2026共催審議 	<p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告</p> <p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 報告 報告</p> <p>賛成多数で承認 報告 報告</p> <p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告</p> <p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 継続審議</p>
<p>第391回理事会 2023年6月23日 議 長：津本周作会長 出席理事：31名 (定足数：16名)</p>	<p>現地出席19名、遠隔出席12名 オンライン会議システムにより、出席者の音声及び画像が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いのできる状態になっていることが確認された。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2023年度役員構成案について 	<p>賛成多数で承認</p>
<p>第392回理事会 2023年6月23日</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. UNESCO-Qitoからの動画提供について 2. IJCAI2020の決算について 	<p>報告 報告</p>

<p>議 長：津本周作会長 出席理事：31名 (定足数：16名)</p>	<p>3. ロードマップ 2023 への応募課題サポートレター審議</p>	<p>賛成多数で承認</p>
<p>第 393 回理事会 2023 年 7 月 19 日 議 長：津本周作会長 出席理事：28名 (定足数：16名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総務：第 390 回, 391 回, 392 回理事会議事録確認 2. 総務：新規入会申込：個人 117 名と法人 7 社の入会審議 3. 編集：会誌・論文誌編集状況 4. 編集：委員追加審議 5. 全国大会：JSAI2023 表彰候補選定結果審議 6. 全国大会：JSAI2023 アンケート結果報告 7. 全国大会：JSAI2023 実算予測報告 8. 企画(国際化)：isAI2023 開催報告 9. 企画(セミナー)：コンペ開催支援会長名賞状授与審議 10. 企画(セミナー)：セミナー実施報告, 動画作成状況 11. 企画(セミナー)：地球惑星連合コンペ提案 12. 研究会：合同研究会 2023 準備状況報告 13. 産業界連携：委員追加審議 14. 産業界連携：人工知能技術コンソーシアム共催審議 15. 産業界連携：SIAI4@Tokyo 準備状況報告 16. AI マップ：AI マップ状況報告 17. 総務：アンチハラスメントポリシー改定案審議 18. 総務：JSAI2023 論文の不正疑義通報に対する対応報告 19. 総務：Slack 運用方法案報告 20. 総務：会員管理システム移行状況報告 21. 総務：2023 年度役員担務訂正 22. 総務：協賛 6 件, 後援 2 件の受諾審議 23. 総務：自動車技術会からの協力依頼審議 24. 総務：野田前会長 TAAI2023 キーノート講演受諾審議 	<p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 報告 報告 報告 賛成多数で承認 報告 報告 報告 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 報告 報告 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 報告 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認</p>
<p>第 394 回理事会 2023 年 8 月 22 日 議 長：津本周作会長 出席理事：29名 (定足数：16名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総務：第 393 回理事会議事録確認 2. 総務：新規入会申込：個人 44 名の入会審議 3. 広報：広報委員会 WG 設置審議 4. 全国大会：JSAI2024 準備状況報告 5. 全国大会：JSAI2024 大会委員審議 6. 産業界連携：SIAI4@Tokyo 準備状況 7. 多様性推進：多様性・包摂推進委員会規程審議 8. 研究会：合同研究会 2023 準備状況報告 9. 企画(国際化)：isAI2023 準備状況報告 10. 企画(国際化)：全国大会との開催形態, 予稿集出版形態 11. 企画(セミナー)：動画サムネイル・字幕付与の追加予算審議 12. 英文論文誌：NGC ミーティング報告 13. 情報基盤：Google WS for nonprofits 以降について 14. 総務：会員管理業務の外部委託審議 	<p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 報告 継続審議 報告 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 報告 報告 賛成多数で承認</p>

	<p>15. 総務：協賛 6 件，後援 3 件の受諾審議</p> <p>16. 総務：ICRES2024 共催審議</p>	<p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p>
<p>第 395 回理事会</p> <p>2023 年 9 月 21 日</p> <p>議 長：津本周作会長</p> <p>出席理事：29 名</p> <p>(定足数：16 名)</p>	<p>1. 総務：第 394 回理事会議事録確認</p> <p>2. 編集：編集状況報告</p> <p>3. 全国大会：非会員の参加費・発表費価格改定報告</p> <p>4. 全国大会：JSAI2026 大会会場について</p> <p>5. 広報：委員会報告</p> <p>6. 産業界連携：SIAI4@Tokyo 実施報告</p> <p>7. 産業界連携：委員追加審議</p> <p>8. 企画(セミナー)：動画作成予算追加審議</p> <p>9. 企画(セミナー)：委員追加審議</p> <p>10. 企画(セミナー)：セミナー・動画・コンペ状況報告</p> <p>11. 多様性推進：多様性・包摂推進委員会規程審議</p> <p>12. 多様性推進：多様性・包摂推進委員会委員審議</p> <p>13. 総務：新会員システム準備状況報告</p> <p>14. 総務：協賛 7 件，後援 3 件の受諾審議</p> <p>15. その他：Design シンポ図有無への対応について</p>	<p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>継続審議</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p>
<p>第 396 回理事会</p> <p>2023 年 10 月 27 日</p> <p>議 長：津本周作会長</p> <p>出席理事：28 名</p> <p>(定足数：16 名)</p>	<p>1. 総務：第 395 回理事会議事録確認</p> <p>2. 新規入会申込：個人 50 名と法人 4 社の入会審議</p> <p>3. 編集：編集状況報告</p> <p>4. NGC：委員会報告</p> <p>5. NGC：委員追加審議</p> <p>6. 全国大会：2024 大会準備状況報告</p> <p>7. 全国大会：委員追加審議</p> <p>8. 全国大会：2026 大会会場選定審議</p> <p>9. 産業界連携：SIAI4@Tokyo 実施報告</p> <p>10. 多様性推進：合同研究会 2023 女性向け企画審議</p> <p>11. 企画(国際化)：isAI2024 準備状況報告</p> <p>12. 研究会：合同研究会 2023 準備状況報告</p> <p>13. 企画(セミナー)：セミナー・動画・コンペ状況報告</p> <p>14. 企画(セミナー)：コンペ支援選定結果審議</p> <p>15. 広報：委員会報告</p> <p>16. AI マップ：AI マップ TF 活動報告</p> <p>17. AI マップ：委員会化審議</p> <p>18. 総務：2024 年度役員選挙推薦委員会設置審議</p> <p>19. 総務：会員除名に関する定款改訂</p> <p>20. 総務：協賛等に関する規程見直し</p> <p>21. 総務：AI シンポジウム共催審議</p> <p>22. 総務：Design シンポジウム 2025 幹事担当審議</p> <p>23. 総務：協賛 4 件，後援 5 件の受諾審議</p>	<p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>報告</p> <p>報告</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p> <p>賛成多数で承認</p>
<p>第 397 回理事会</p>	<p>1. 総務：第 386 回理事会議事録確認</p>	<p>賛成多数で承認</p>

<p>2023年11月16日 議長：津本周作会長 出席理事：24名 (定足数：16名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 2. 新規入会申込：個人23名と法人2社の入会審議 3. 編集：編集状況報告 4. 全国大会：JSAI2024 準備状況報告 5. 研究会：合同研究会2023 準備状況報告 6. 研究会：Zoom 利用ガイドライン審議 7. 企画(国際化)：isAI2024 WS 支援追加審議 8. 企画(セミナー)：コンペ助成子サイト作成審議 9. 企画(セミナー)：セミナー・動画状況報告 10. AI マップ：AI EXPO 展示報告 11. AI マップ：AI マップ委員会規程審議 12. 産業界連携：SIAI4@Tokyo 収支報告 13. 国際標準化：新 AI 事業者ガイドライン 14. 広報：委員会報告 15. 財務：2023 年度上期予算執行状況報告 16. 総務：学会賞選定委員会設置審議 17. 総務：会員懲戒処分規程検討 18. 総務：PRICAI2026 共催審議 19. 総務：協賛2件、後援2件の受諾審議 	<p>賛成多数で承認 報告 報告 報告 賛成多数で承認 継続審議 賛成多数で承認 報告 報告 賛成多数で承認 報告 報告 報告 報告 報告 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認</p>
<p>第398回理事会 2023年12月22日 議長：津本周作会長 出席理事：28名 (定足数：16名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総務：第397回理事会議事録確認 2. 新規入会申込：個人34名、法人2社の入会審議 3. 編集：編集状況報告 4. 編集：論文誌選定規程改訂審議 5. 編集：安全保障に関する論文の処理について審議 6. NGC：投稿分野分析報告 7. 全国大会：2024 大会準備状況報告 8. 研究会：合同研究会2023 開催報告 9. 企画(国際)：isAI2024 WS 支援追加審議 10. 企画(セミナー)：委員追加審議 11. 企画(セミナー)：コンペ採択結果審議 12. 企画(セミナー)：セミナー・動画状況報告 13. 産業界連携：SIAI5@Osaka 準備状況報告 14. 多様性：合同研究会2023 女性向けランチ交流会開催報告 15. 多様性：人工知能学会参加者の基礎分析 16. 会員施策検討TF：TF 設置審議 17. 広報：委員会報告 18. 総務：2023 年度永年会員申請審議 19. 総務：2024 年度実施計画案策定依頼 20. 総務：総務関連規程の改訂審議 21. 総務：会員懲戒処分規程検討報告 22. 総務：協賛7件、後援3件の受諾審議 	<p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 報告 報告 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 報告 報告 報告 報告 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 報告 報告 賛成多数で承認</p>
<p>第399回理事会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総務：第398回理事会議事録承認 	<p>賛成多数で承認</p>

<p>2024年1月25日 議 長：津本周作会長 出席理事：27名 (定足数：16名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 2. 新規入会申込：個人24名と法人4社の入会審議 3. 編集：編集状況報告 4. 研究会：合同研究会2023検討状況 5. 企画(セミナー)：NeurIPS2022 報告会内容審議 6. 産業界連携：BigDataDX2022 開催報告 7. 産業界連携：SIAI2023 開催速報 8. 財務：予算小委員会設置審議 9. 広報：活動報告 10. 総務：2023 年度役員選挙候補者審議 11. 総務：会員管理システム切替ならびに関連規程改訂審議 12. 総務：協賛3件・後援2件の受諾審議 13. 総務：各研究会2024 年度実施計画案審議 	<p>賛成多数で承認 報告 報告 賛成多数で承認 報告 報告 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認</p>
<p>第400回理事会 2024年2月20日 議 長：津本周作会長 出席理事：26名 (定足数：16名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総務：第399回理事会議事録承認 2. 新規入会申込：個人3名，法人2社の入会審議 3. 編集：編集状況報告 4. 編集：編集委員会規程改訂審議 5. 編集：論文掲載料・別刷り作成料改訂審議 6. 全国大会：2024 大会準備状況報告 7. 研究会：各研究会2024 年度体制・計画・予算審議 8. 企画(セミナー)：全国中高生 AI・DS 探究コンペ2023 授賞 選定結果審議 9. 企画(セミナー)：セミナー／動画／コンペ助成進捗報告 10. 産業界連携：SIAI5@Osaka 準備状況報告 11. 総務：協賛4件，後援1件の受諾審議 12. 総務：会員懲戒処分規程検討報告 13. 総務：LinkedIn 団体ページ審議 14. 総務：PRICAI2026 について 15. 総務：防衛装備庁の公募について 16. 総務：能登地震対応について 17. 総務：教育コンテンツ作成担当理事の設置について 18. 総務：Design シンポジウムの引継ぎについて 19. 総務：SDS 博士課程設置の要望書審議 20. 出版：AI 哲学マップ書籍企画について 21. 総務：2024 年度実施計画案審議(新施策検討TF，多様性・ 包摂) 	<p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 報告 報告 賛成多数で承認 報告 報告 報告 賛成多数で承認 報告 報告 報告 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認 賛成多数で承認</p>
<p>第401回理事会 2024年3月21日 議 長：津本周作会長 出席理事：26名 (定足数：16名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総務：第400回理事会議事録確認 2. 新規入会申込：個人158名，法人1社の入会審議 3. 新規入会申請：個人1名 4. 編集：編集状況報告 5. 全国大会：2024 大会準備状況報告 6. 全国大会：予算案審議 	<p>賛成多数で承認 賛成多数で承認 反対多数で否決 報告 報告 賛成多数で承認</p>

	7. 研究会：合同研究会 2024 準備状況	報告
	8. 企画(セミナー)：セミナー・動画・コンペ助成報告	報告
	9. 企画(セミナー)：GeoSciAI2024 共催審議	賛成多数で承認
	10. 出版：出版企画に関する審議	賛成多数で承認
	11. 倫理：安全保障に関する学会の対応指針審議	継続審議
	12. 財務：2024 年度予算案審議	賛成多数で承認
	13. 総務：懲戒規程審議	賛成多数で承認
	14. AI マップ：活動状況報告	報告
	15. 多様性・包摂：進捗報告	報告
	16. 総務：PRICAI2026 共催辞退審議	賛成多数で承認
	17. 総務：2024 年度役員選挙結果審議	賛成多数で承認
	18. 総務：協賛 6 件，後援 1 件の受諾審議	賛成多数で承認

③ 学会賞選考委員会

・2023 年度業績書・功労賞・フェロー選定委員会

委員長：栗原 聡 幹事：上田 晴康 副幹事：岡田 雅司

委員：小野 智弘，井崎 武士，和泉 潔，岩田 具治，太田 唯子，大西 正輝，大原 剛三，清田 陽司，櫻井 祐子，佐藤 敏紀，鈴木 豊太郎，砂川 英一，諏訪 正樹，高野 雅典，立堀 道昭，寺本 やえみ，鳥海 不二夫，沼尾 正行，馬場 雪乃，東中 竜一郎，坊農 真弓，松井 藤五郎，村田 博士，本村 陽一，山内 康晋，矢田 勝俊，谷中 瞳，森川 幸治，吉岡 健

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2024 年 3 月 21 日 議長：栗原 聡 委員長 出席者：19 名	業績賞候補の選定：1 名の候補者の推薦があった。 委員長から賞の位置づけならびに候補の推薦内容を説明後委員からの意見・コメントを聞いた。その後，議決を取った。 功労賞候補の選定：2 名の候補者の推薦があった。 委員長から賞の位置づけならびに候補の推薦内容を説明後，委員からの意見・コメントを聞いた。その後，議決を取った。なお，利益相反とならないよう，関係者は議決には参加しなかった。 フェロー認定候補の選定：5 名の候補者の推薦があった。委員長からフェロー認定の位置づけならびに候補の推薦内容を説明後，委員からの意見・コメントを聞いた。その後，議決を取った。	業績賞 1 名，功労賞 2 名，フェロー認定 5 名を選定

・2023 年度現場イノベーション賞選定委員会

委員長：栗原 聡 幹事：上田 晴康 副幹事：岡田 雅司

委員：小野 智弘，井崎 武士，岩田 具治，太田 唯子，清田 陽司，佐藤 敏紀，砂川 英一，諏訪 正樹，高野 雅典，立堀 道昭，寺本 やえみ，村田 博士，山内 康晋

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2024 年 3 月 21 日 議長：栗原 聡 委員長 出席者：9 名	2 件の推薦があった。委員長から賞の位置づけの説明の後，議論を行い，投票を実施して上位候補 1 件について，金賞・銀賞のいずれを授与すべきかを判定した。な	銀賞 1 件を選定

	お, 利益相反とならないよう, 関係者は判定には参加しなかった.	
--	----------------------------------	--

・2024年度役員候補者推薦委員会

委員長：津本 周作 幹事：上田 晴康 副幹事：岡田 雅司

委員：栗原 聡, 小野 智弘, 井崎 武士, 和泉 潔, 岩田 具治, 太田 唯子, 大西 正輝, 大原 剛三, 清田 陽司, 櫻井 祐子, 佐藤 敏紀, 鈴木 豊太郎, 砂川 英一, 諏訪 正樹, 高野 雅典, 立堀 道昭, 寺本 やえみ, 鳥海 不二夫, 沼尾 正行, 馬場 雪乃, 東中 竜一郎, 坊農 真弓, 松井 藤五郎, 村田 博士, 本村 陽一, 山内 康晋, 矢田 勝俊, 谷中 瞳, 森川 幸治, 吉岡 健

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
2023年11月16日 議 長：津本 周作 委員長 出席者：20名	1. 次期会長候補者：1名 2. 副会長候補者：1名 3. 監事候補者：1名	信任 信任 信任
2023年12月22日 議 長：津本 周作 委員長 出席者：24名	1. 候補者選任方法 2. アカデミア理事候補者：13名 3. 企業理事候補者：9名	承認 優先度付け 優先度付け

④ 各種委員会

各委員会で新旧体制の変更に伴い, 引継ぎを行った.

・編集委員会：

鳥海 不二夫 委員長, 大澤 博隆 副委員長, 三宅 陽一郎 副委員長
会誌企画の計画, 論文誌特集の計画など

・NGC編集委員会：

松尾 豊 委員長, 市瀬 龍太郎 副委員長, 沼尾 正行 アドバイザリーボード
論文誌特集の計画など

・研究会運営委員会：

服部宏充委員長(研究会運営), 砂山渡委員長(合同研究会), 村田 博士 副委員長(研究会運営), 大原 剛三 副委員長(合同研究会) ⇒ 村田 博士 委員長(研究会運営), 大原 剛三 委員長(合同研究会), 松井 藤五郎 副委員長(研究会運営), 馬場 雪乃 副委員長(合同研究会)
研究会活動計画の審議, 新研究会設立の提案, 研究会優秀賞の選定, 合同研究会の計画など

・企画委員会：

大熊 智子 委員長(セミナー), 高間 康史 委員長(国際化), 東中 竜一郎 副委員長(セミナー), 坊農 真弓(国際化) ⇒ 東中 竜一郎 委員長(セミナー), 坊農 真弓 委員長(国際化), 櫻井 祐子 副委員長(セミナー), 鈴木 豊太郎 副委員長(国際化)
セミナー企画の計画, 動画コンテンツ配信計画, コンペティション助成計画, isAI2024開催計画等

・全国大会委員会：

栗原 聡 大会委員長, 野村 俊之 実行委員長, 荒井 幸代 プログラム委員長, 岩田 具治 副実行委員長, 和泉 潔 副プログラム委員長 ⇒ 小野智弘大会委員長, 岩田 具治 実行委員長, 和泉 潔 プログラム委員長, 清田 陽司 副実行委員長, 大西 正輝 副プログラム委員長
全国大会の企画・運営など

- ・広報委員会：
浅原 彰規 委員長，山内 康晋 副委員長 ⇒ 山内 康晋 委員長，佐藤 敏紀 副委員長
学会ホームページでの情報発信運営，ホームページ・メーリングリストの管理・運用，マスコミ対応など
- ・出版委員会：
栗原 聡 委員長
AI 事典 2.0 の構築
- ・財務委員会：
指田 直毅 委員長，立堀 道昭 副委員長 ⇒ 立堀 道昭 委員長，寺本 やえみ 副委員長
財務の健全な管理・運営を行う，電帳法・適格請求書対応について
- ・総務委員会（研究集会審議委員会兼務）：
佐藤 佳州 委員長，上田 晴康 副委員長 ⇒ 上田 晴康 委員長，岡田 雅司 副委員長
議事事項：総会，理事会，事務局の運営，各委員会との連絡調整，選挙，その他
- ・倫理委員会：
栗原 聡 委員長
人工知能の研究や技術と社会の関わりについて議論，社会への発信
- ・標準化委員会：
太田 唯子 委員長，井崎 武士 副委員長
人工知能関連の標準化に関する SC42 との連携
- ・産業界連携委員会：
山田 健太郎 副委員長，本村 陽一 副委員長 ⇒ 本村 陽一 委員長，矢田 勝俊 副委員長
人材育成に関するシンポジウム企画
- ・多様性・包摂推進委員会（2023 年 9 月 21 日設置）：
高野 雅典 委員長
委員会設置，多様性・包摂推進のための企画立案
- ・AI マップ委員会（2023 年 11 月 17 日設置）：
砂川 英一 委員長，本村 陽一 副委員長
委員会設置，AI マップの改良
- ・新会員施策検討 TF（2023 年 12 月 22 日設置）：
小野 智弘 委員長
TF 設置，新会員施策の検討

(4) 許可，認可，承認，証明などに関する事項

申請年月日	申請事項	許可年月日	備考

(5) 契約に関する事項

契約年月日	契約事項 (契約名称と相手方)	契約の期間

(6) 寄付金に関する事項

(7) 主務官庁からの連絡事項など

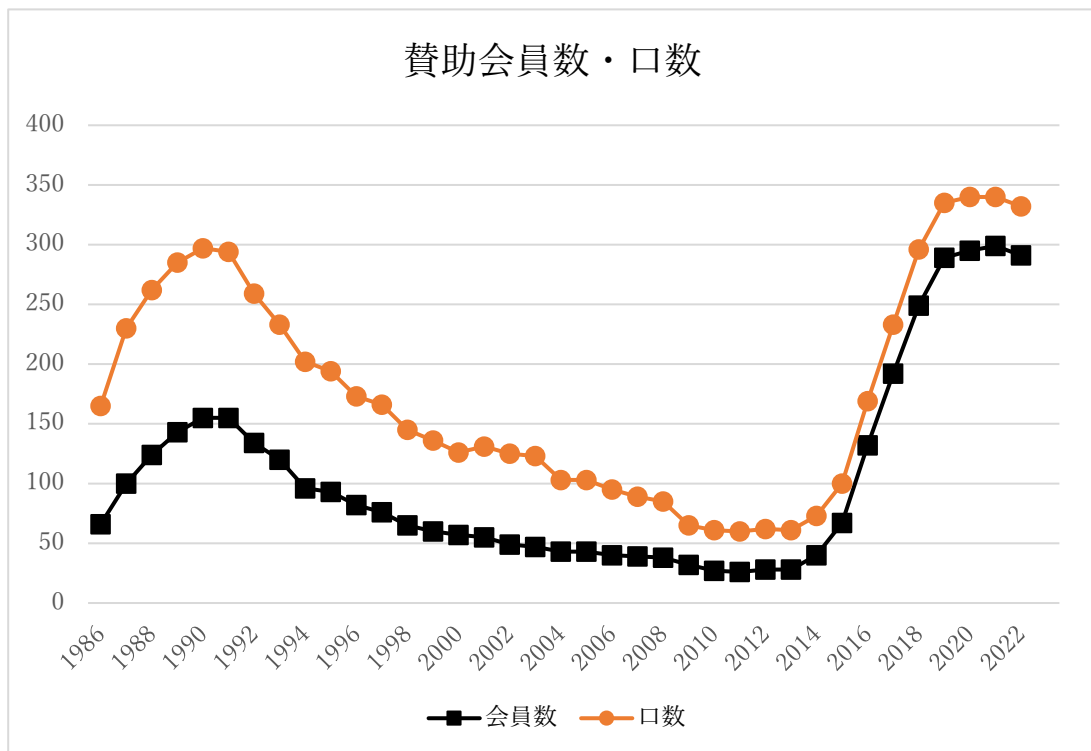
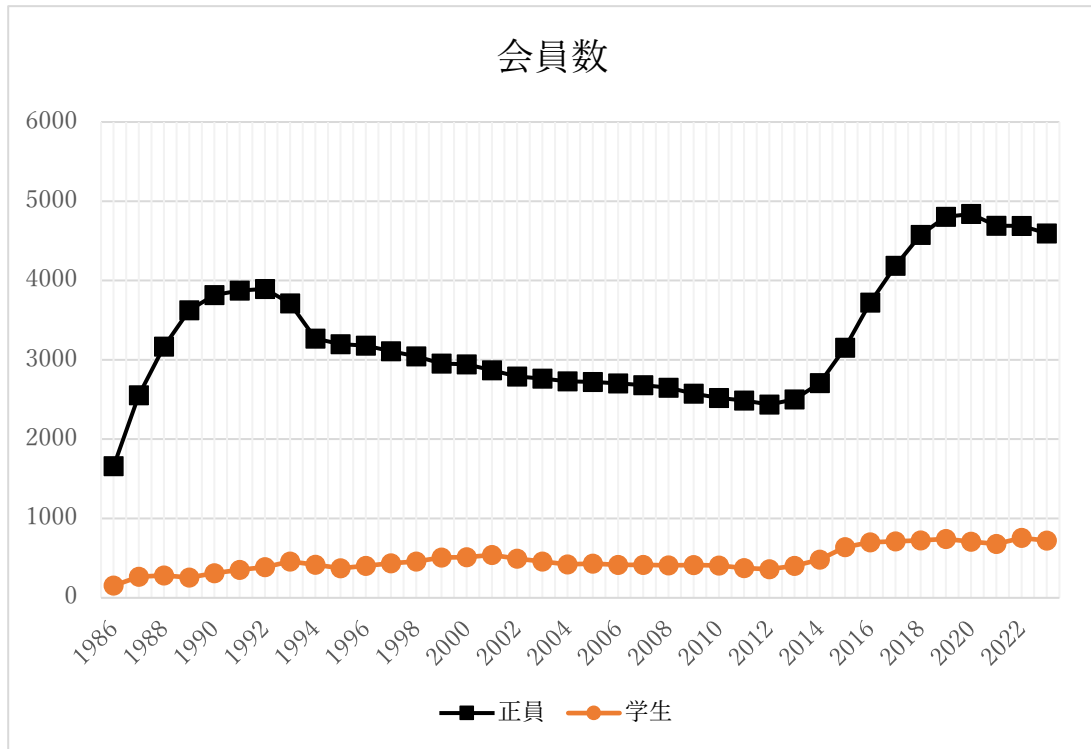
連絡年月日	連絡事項	履行状況

(8) その他重要事項

ありません。

(9) 会員の異動状況

会員種別	本年度末 2024年3月31日	昨年度末 2023年3月31日	増減数	摘要
正会員	4,594	4,689	95減	
学生会員	722	755	33減	
名誉会員	8	9	1減	
賛助会員(口数)	294(328)	292(331)	2増(3減)	
特殊購読会員	61	65	4減	
個人会員合計	5,342	5,453	111減	



除名処分について

定款第9条に基づき、2022年度末で152名を除名いたします。

[付録]

定款第9条 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、社員総会において、当該会員を除名することができる。

- (1) この定款その他の規則に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) その他除名すべき正当な事由があるとき。

会員種別	会費2年間滞納	年会費未納で退会届
正会員	87	4
学生会員	57	0
名誉会員	0	0
賛助会員	3	0
特殊購読会員	1	0
合計	152	

第3号議案

貸借対照表

2024年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	317,115,758	302,908,658	14,207,100
未収会費	4,476,000	6,581,000	2,105,000
未収金	4,891,400	1,675,404	3,215,996
前払金	9,269,886	2,749,702	6,520,184
会費未納除却引当金	3,560,000	3,151,000	409,000
仮払金	198,000	0	198,000
流動資産合計	332,391,044	310,763,764	21,627,280
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	35,000,000	35,000,000	0
基本財産合計	35,000,000	35,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給与引当金特定資産	1,835,800	1,285,800	550,000
記念事業積立金	4,178,030	4,177,986	44
国際活動積立金	7,891,077	8,691,009	799,932
活性化積立金	1,158,162	1,458,150	299,988
特定資産合計	15,063,069	15,612,945	549,876
(3) その他固定資産			
什器備品	164,800	0	164,800
電話加入権	220,584	220,584	0
郵便物受取人払後納担保金	777,000	777,000	0
入居保証金	4,344,000	4,344,000	0
その他固定資産合計	5,506,384	5,341,584	164,800
固定資産合計	55,569,453	55,954,529	385,076
資産合計	387,960,497	366,718,293	21,242,204
負債の部			
1. 流動負債			
未払金	12,152,705	9,297,499	2,855,206
未払費用	300,386	0	300,386
前受金	7,385,663	5,435,500	1,950,163
前受会費	22,054,000	42,519,000	20,465,000
職員に対する社会保険料等	320,549	525,867	205,318
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	2,398,500	1,956,600	441,900
流動負債合計	44,681,803	59,804,466	15,122,663
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,835,800	1,285,800	550,000
固定負債合計	1,835,800	1,285,800	550,000
負債合計	46,517,603	61,090,266	14,572,663
正味財産の部			
1. 指定正味財産			

貸借対照表

2024年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
指定正味財産合計	0	0	0
2 . 一般正味財産	341,442,894	305,628,027	35,814,867
(うち基本財産への充当額)	(35,000,000)	(35,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(15,063,069)	(15,612,945)	(549,876)
正味財産合計	341,442,894	305,628,027	35,814,867
負債及び正味財産合計	387,960,497	366,718,293	21,242,204

正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[593]	[593]	[0]
基本財産受取利息	593	593	0
特定資産運用益	[141]	[150]	[9]
特定資産受取利息	141	150	9
受取入会金	[1,164,000]	[1,078,000]	[86,000]
受取正会員入会	874,000	826,000	48,000
受取学生会員入会金	290,000	252,000	38,000
受取会費	[76,904,000]	[76,577,000]	[327,000]
正会員受取会費	46,848,000	46,300,000	548,000
学生会員受取会費	3,376,000	2,992,000	384,000
賛助会員受取会費	25,600,000	26,160,000	560,000
特殊購読会員受取年会費	900,000	960,000	60,000
永年会員受取年会費	180,000	165,000	15,000
事業収益	[104,450,259]	[86,145,775]	[18,304,484]
論文掲載・会誌別刷料	6,358,250	6,073,750	284,500
会誌印税	428,436	431,839	3,403
デジタル事典印税	123,755	136,519	12,764
全国大会収入	85,370,200	71,317,300	14,052,900
国際WS収入	524,000	387,000	137,000
研究会登録料他	2,440,256	2,140,360	299,896
セミナー参加料	2,991,630	786,000	2,205,630
会誌等頒布代	1,906,080	1,677,424	228,656
出版物印税	16,652	91,583	74,931
AIシンポジウム	4,291,000	3,104,000	1,187,000
雑収益	[7,877,128]	[7,343,893]	[533,235]
会誌広告料	5,355,300	5,754,100	398,800
受取利息	2,107	1,770	337
コピーライト	262,856	314,993	52,137
会誌カタログ同封	863,840	1,019,350	155,510
その他	1,393,025	253,680	1,139,345
会費未納除却引当金戻し入れ額	[3,151,000]	[2,765,000]	[386,000]
経常収益計	193,547,121	173,910,411	19,636,710
(2) 経常費用			
事業費	[124,461,508]	[116,842,647]	[7,618,861]
会誌印刷費	17,764,064	17,911,542	147,478
論文掲載・会誌別刷印刷費	171,600	66,000	105,600
会誌執筆謝礼	31,160	233,459	202,299
会誌郵送費等発行諸経費	6,401,397	5,527,147	874,250
論文査読経費	274,720	397,750	123,030
全国大会開催費	66,895,763	57,907,608	8,988,155

正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
国際WS開催費	518,664	1,367,538	848,874
AIシンポジウム	3,822,965	4,989,272	1,166,307
セミナー開催費	1,411,713	4,839,994	3,428,281
企画動画配信	1,234,766	0	1,234,766
企画コンペティション	25,300	0	25,300
研究会開催費	2,889,038	2,352,933	536,105
広報活動費	5,460,039	2,479,785	2,980,254
倫理委員会活動費	0	354,750	354,750
表彰費	106,289	175,607	69,318
活性化活動費用	300,000	50,000	250,000
AIマップ関連費用	1,178,650	14,850	1,163,800
給料・手当	10,538,288	13,632,721	3,094,433
法定福利費	1,425,192	1,384,791	40,401
消費税	3,941,900	3,086,900	855,000
法人税	70,000	70,000	0
管理費	[24,534,594]	[26,400,475]	[1,865,881]
家賃	2,222,352	2,407,548	185,196
共益費	193,248	193,248	0
光熱費	202,214	216,902	14,688
リース料・保守・修理費	1,065,900	796,752	269,148
会議費	432,715	384,107	48,608
総会費用	159,970	147,560	12,410
旅費交通費	26,832	23,281	3,551
通信費	2,397,723	2,420,600	22,877
印刷費	1,652,012	1,783,855	131,843
消耗品費	186,326	393,942	207,616
給料・手当	5,734,336	7,848,658	2,114,322
支払報酬料	43,450	668,800	625,350
法定福利費	1,194,649	1,160,778	33,871
資料購入費	63,600	58,800	4,800
研修費	231,000	0	231,000
諸会費	107,071	104,195	2,876
OA維持費	287,316	436,284	148,968
福利厚生費	16,561	15,452	1,109
会費引落経費	706,828	144,705	562,123
支払手数料	178,604	1,316,975	1,138,371
雑費	56,963	97,353	40,390
外為手数料	31,500	19,000	12,500
公認会計士費用	550,000	550,000	0
会員管理委託費用	6,781,974	5,189,580	1,592,394
租税公課	11,450	22,100	10,650
会費等未納除却費用	[8,736,152]	[3,298,000]	[5,438,152]
会費未納除却支出	5,176,152	147,000	5,029,152

正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会

一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
会費未納除却引当金繰入	3,560,000	3,151,000	409,000
経常費用計	157,732,254	146,541,122	11,191,132
評価損益等調整前当期経常増減額	35,814,867	27,369,289	8,445,578
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	35,814,867	27,369,289	8,445,578
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	35,814,867	27,369,289	8,445,578
一般正味財産期首残高	305,628,027	278,258,738	27,369,289
一般正味財産期末残高	341,442,894	305,628,027	35,814,867
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	341,442,894	305,628,027	35,814,867

予算対比正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[2,964]	[593]	[2,371]
基本財産受取利息	2,964	593	2,371
特定資産運用益	[300]	[141]	[159]
特定資産受取利息	300	141	159
受取入会金	[900,000]	[1,164,000]	[264,000]
受取正会員入会	700,000	874,000	174,000
受取学生会員入会金	200,000	290,000	90,000
受取会費	[75,100,000]	[76,904,000]	[1,804,000]
正会員受取会費	45,000,000	46,848,000	1,848,000
学生会員受取会費	2,600,000	3,376,000	776,000
賛助会員受取会費	26,400,000	25,600,000	800,000
特殊購読会員受取年会費	900,000	900,000	0
永年会員受取年会費	200,000	180,000	20,000
事業収益	[82,525,000]	[104,450,259]	[21,925,259]
論文掲載・会誌別刷料	5,400,000	6,358,250	958,250
会誌印税	400,000	428,436	28,436
事典印税	200,000	0	200,000
デジタル事典印税	0	123,755	123,755
全国大会収入	63,140,000	85,370,200	22,230,200
国際WS収入	1,120,000	524,000	596,000
研究会登録料他	2,685,000	2,440,256	244,744
セミナー参加料	2,100,000	2,991,630	891,630
会誌等頒布代	1,700,000	1,906,080	206,080
出版物印税	100,000	16,652	83,348
著作権料	100,000	0	100,000
AIシンポジウム	5,580,000	4,291,000	1,289,000
雑収益	[7,021,000]	[7,877,128]	[856,128]
会誌広告料	5,700,000	5,355,300	344,700
受取利息	1,000	2,107	1,107
コピーライト	300,000	262,856	37,144
会誌カタログ同封	1,000,000	863,840	136,160
郵送料他	20,000	0	20,000
その他	0	1,393,025	1,393,025
会費未納除却引当金戻し入れ額	[0]	[3,151,000]	[3,151,000]
経常収益計	165,549,264	193,547,121	27,997,857
(2) 経常費用			
事業費	[131,289,654]	[124,461,508]	[6,828,146]
会誌印刷費	18,400,000	17,764,064	635,936
論文掲載・会誌別刷印刷費	0	171,600	171,600
会誌執筆謝礼	240,000	31,160	208,840

予算対比正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
会誌郵送費等発行諸経費	6,338,000	6,401,397	63,397
論文査読経費	650,000	274,720	375,280
全国大会開催費	61,960,000	66,895,763	4,935,763
国際WS開催費	1,638,910	518,664	1,120,246
AIシンポジウム	5,425,000	3,822,965	1,602,035
セミナー開催費	4,543,800	1,411,713	3,132,087
企画動画配信	0	1,234,766	1,234,766
企画コンペティション	0	25,300	25,300
研究会開催費	3,240,725	2,889,038	351,687
広報活動費	2,661,410	5,460,039	2,798,629
標準化活動	550,000	0	550,000
NGC編集諸経費	3,000,000	0	3,000,000
出版委員会活動	4,744,500	0	4,744,500
倫理委員会活動費	330,000	0	330,000
表彰費	200,000	106,289	93,711
活性化活動費用	800,000	300,000	500,000
AIマップ関連費用	1,500,000	1,178,650	321,350
給料・手当	10,722,940	10,538,288	184,652
法定福利費	1,674,369	1,425,192	249,177
国際活動費用	800,000	0	800,000
消費税	1,800,000	3,941,900	2,141,900
法人税	70,000	70,000	0
管理費	[24,371,141]	[24,534,594]	[163,453]
家賃	2,222,352	2,222,352	0
共益費	193,248	193,248	0
光熱費	200,000	202,214	2,214
リース料・保守・修理費	807,444	1,065,900	258,456
消耗什器備品費	100,000	0	100,000
会議費	581,000	432,715	148,285
総会費用	331,000	159,970	171,030
旅費交通費	60,000	26,832	33,168
通信費	3,049,520	2,397,723	651,797
印刷費	1,885,000	1,652,012	232,988
消耗品費	549,000	186,326	362,674
給料・手当	5,142,060	5,734,336	592,276
支払報酬料	167,000	43,450	123,550
法定福利費	848,417	1,194,649	346,232
資料購入費	68,800	63,600	5,200
研修費	0	231,000	231,000
諸会費	90,000	107,071	17,071
OA維持費	600,000	287,316	312,684
福利厚生費	20,000	16,561	3,439
会費引落経費	170,000	706,828	536,828

予算対比正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
支払手数料	130,000	178,604	48,604
雑費	87,500	56,963	30,537
外為手数料	30,000	31,500	1,500
公認会計士費用	550,000	550,000	0
事務所整備費用	300,000	0	300,000
会員管理委託費用	6,168,800	6,781,974	613,174
租税公課	20,000	11,450	8,550
会費等未納除却費用	[2,500,000]	[8,736,152]	[6,236,152]
会費未納除却支出	2,500,000	5,176,152	2,676,152
会費未納除却引当金繰入	0	3,560,000	3,560,000
経常費用計	158,160,795	157,732,254	428,541
評価損益等調整前当期経常増減額	7,388,469	35,814,867	28,426,398
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	7,388,469	35,814,867	28,426,398
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	7,388,469	35,814,867	28,426,398
一般正味財産期首残高	0	305,628,027	305,628,027
一般正味財産期末残高	7,388,469	341,442,894	334,054,425
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	278,258,738	0	278,258,738
指定正味財産期末残高	278,258,738	0	278,258,738
正味財産期末残高	285,647,207	341,442,894	55,795,687

収支計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[2,964]	[593]	[2,371]
基本財産利息収入	2,964	593	2,371
特定資産運用収入	[300]	[141]	[159]
特定資産利息収入	300	141	159
入会金収入	[900,000]	[1,164,000]	[264,000]
正会員入会金収入	700,000	874,000	174,000
学生会員入会金収入	200,000	290,000	90,000
会費収入	[75,100,000]	[76,904,000]	[1,804,000]
正会員年会費収入	45,000,000	46,848,000	1,848,000
学生会員年会費収入	2,600,000	3,376,000	776,000
賛助会員年会費収入	26,400,000	25,600,000	800,000
特殊購読会員年会費収入	900,000	900,000	0
永年会員年会費収入	200,000	180,000	20,000
事業収入	[82,525,000]	[104,450,259]	[21,925,259]
論文掲載・会誌別刷料	5,400,000	6,358,250	958,250
会誌印税	400,000	428,436	28,436
事典印税	200,000	0	200,000
デジタル事典印税	0	123,755	123,755
全国大会収入	63,140,000	85,370,200	22,230,200
国際WS収入	1,120,000	524,000	596,000
研究会登録料他	2,685,000	2,440,256	244,744
セミナー参加費	2,100,000	2,991,630	891,630
会誌等頒布代	1,700,000	1,906,080	206,080
出版物印税	100,000	16,652	83,348
著作権料	100,000	0	100,000
AIシンポジウム	5,580,000	4,291,000	1,289,000
雑収入	[7,021,000]	[7,877,128]	[856,128]
会誌カタログ同封	1,000,000	863,840	136,160
会誌広告料	5,700,000	5,355,300	344,700
受取利息収入	1,000	2,107	1,107
コピーライト	300,000	262,856	37,144
郵送料他	20,000	0	20,000
その他	0	1,393,025	1,393,025
事業活動収入計	165,549,264	190,396,121	24,846,857
2. 事業活動支出			
事業費支出	[131,289,654]	[124,463,172]	[6,826,482]
会誌印刷費支出	18,400,000	17,764,064	635,936
論文掲載・会誌別刷印刷費支出	0	171,600	171,600
会誌執筆謝礼支出	240,000	31,160	208,840
会誌郵送費等発行諸経費支出	6,338,000	6,401,397	63,397
会誌論文査読支出	650,000	274,720	375,280

収支計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
全国大会開催費支出	61,960,000	66,895,763	4,935,763
国際WS開催費支出	1,638,910	518,664	1,120,246
AIシンポジウム	5,425,000	3,822,965	1,602,035
給料・手当支出	10,722,940	10,538,288	184,652
法定福利費支出	1,674,369	1,425,192	249,177
セミナー開催費支出	4,543,800	1,411,713	3,132,087
企画動画配信	0	1,234,766	1,234,766
企画コンパニオン	0	25,300	25,300
研究会開催費支出	3,240,725	2,889,038	351,687
広報活動費支出	2,661,410	5,460,039	2,798,629
標準化委員会活動支出	550,000	0	550,000
NGC編集諸経費	3,000,000	0	3,000,000
倫理委員会活動支出	330,000	0	330,000
出版委員会活動支出	4,744,500	0	4,744,500
AIマップ関連支出	1,500,000	1,178,650	321,350
表彰費支出	200,000	106,289	93,711
活性化活動支出	800,000	300,012	499,988
記念事業活動費支出	0	44	44
国際活動費支出	800,000	1,608	798,392
消費税支出	1,800,000	3,941,900	2,141,900
法人税支出	70,000	70,000	0
管理費支出	[24,371,141]	[24,533,054]	[161,913]
家賃支出	2,222,352	2,222,352	0
共益費支出	193,248	193,248	0
光熱費支出	200,000	202,214	2,214
リース・保守・修理支出	807,444	1,065,900	258,456
消耗什器備品費支出	100,000	0	100,000
会議費支出	581,000	432,715	148,285
總會費用支出	331,000	159,970	171,030
旅費交通費支出	60,000	26,832	33,168
通信費支出	3,049,520	2,397,723	651,797
印刷費支出	1,885,000	1,652,012	232,988
消耗品支出	549,000	186,326	362,674
給料・手当支出	5,142,060	5,734,336	592,276
支払報酬料	167,000	43,450	123,550
法定福利費支出	848,417	1,194,649	346,232
資料購入費支出	68,800	63,600	5,200
研修費支出	0	231,000	231,000
諸会費支出	90,000	107,071	17,071
OA維持費支出	600,000	287,316	312,684
福利厚生費支出	20,000	16,561	3,439
会費引落経費支出	170,000	706,828	536,828
支払手数料支出	130,000	177,064	47,064

収支計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
租税公課	20,000	11,450	8,550
雑費支出	87,500	56,963	30,537
外為手数料支出	30,000	31,500	1,500
公認会計士費用支出	550,000	550,000	0
事務所整備費用支出	300,000	0	300,000
会員管理委託費用支出	6,168,800	6,781,974	613,174
会費等未納除却支出	[2,500,000]	[5,176,152]	[2,676,152]
会費未納除却支出	2,500,000	5,176,152	2,676,152
事業活動支出計	158,160,795	154,172,378	3,988,417
事業活動収支差額	7,388,469	36,223,743	28,835,274
投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定資産取崩収入	[0]	[1,100,000]	[1,100,000]
国際活動積立金取崩収入	0	800,000	800,000
活性化積立金取崩収入	0	300,000	300,000
投資活動収入計	0	1,100,000	1,100,000
2. 投資活動支出			
固定資産取得支出	[0]	[164,800]	[164,800]
什器備品購入支出	0	164,800	164,800
投資活動支出計	0	164,800	164,800
投資活動収支差額	0	935,200	935,200
財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
予備費支出	0	—	0
当期収支差額	7,388,469	37,158,943	29,770,474
前期繰越収支差額	0	254,110,298	254,110,298
次期繰越収支差額	7,388,469	291,269,241	283,880,772

財産目録

2024年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	337,790
預金	普通預金		257,627,320
	みずほ飯田橋会長口座		79,528,887
	みずほ飯田橋事務局 長口座		8,933,788
	みずほ飯田橋会長口座		92,617,462
	三菱UFJ神楽坂		71,889,760
	三井住友銀行飯田橋 支店		4,657,423
	定期預金		2,259,464
	三菱東京UFJ神楽坂		2,259,464
	総合貯金		16,510,890
	振替貯金		40,380,294
	会長口座		40,380,294
未収会費			4,476,000
正会員入会金			84,000
学生会員入会金			29,000
正会員年会費			3,510,000
学生会員年会費			728,000
賛助会員年会費			80,000
特殊購読会員年会 費			45,000
未収金			4,891,400
会誌広告料			717,200
研究会登録料			88,000
セミナー参加費			759,275
AIシンポジウム			1,650,000
研究会別刷料			12,000
研究会資料収入			41,925
会誌など頒布代			264,000
会誌掲載料			1,076,000
ポッドキャスト(会費)			283,000
前払金			9,269,886
全国大会開催費			8,363,663
AIシンポジウム			88,000
会誌発行諸経費			88,978
広報活動費			641,245
研究会開催費			88,000
会費未納除却引当金			3,560,000

財産目録

2024年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	仮払金			198,000
流動資産合計				332,391,044
(固定資産)				
基本財産	定期預金			35,000,000
	みずほ飯田橋			35,000,000
特定資産	退職給与引当金特定資産			1,835,800
	退職給付引当資産(一般)			1,835,800
	記念事業積立金			4,178,030
	三菱東京UFJ神楽坂普通預金			3,151,066
	三菱東京UFJ神楽坂定期			1,026,964
	国際活動積立金			7,891,077
	みずほ飯田橋普通			1,411,222
	三菱東京UFJ神楽坂定期			1,000,000
	三井住友飯田橋普通			2,688,732
	三菱東京UFJ神楽坂普通			2,791,123
	活性化積立金			1,158,162
	三菱東京UFJ神楽坂普通			1,158,162
その他固定資産	什器備品			164,800
	電話加入権			220,584
	郵便物受取人払後納担保金			777,000
	入居保証金			4,344,000
固定資産合計				55,569,453
資産合計				387,960,497
(流動負債)				
	未払金			12,152,705
	会誌印刷費			3,173,720
	会誌郵送費等発行諸経費			730,397
	会誌発行諸経費			235,400
	研究会開催費			75,411
	広報活動費			3,198,619

財産目録

2024年 3月31日現在

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
企画セミナー等			923,778
AIシンポジウム			1,264,809
通信・郵送費			16,895
印刷費			511,478
消耗品費			5,158
給料・手当			426,715
会員管理委託費			1,590,325
未払費用			300,386
前受金			7,385,663
研究会登録料			172,000
全国大会参加費(会員)			2,893,800
全国大会その他			4,319,863
前受会費			22,054,000
正会員入会金			116,000
学生会員入会金			63,000
正会員年会費			12,400,000
学生会員年会費			640,000
賛助会員年会費			8,480,000
特殊購読年会費			315,000
永年会員年会費			40,000
職員に対する社会保険料等			320,549
社会保険料			10,948
所得税			59,960
住民税			270,400
源泉税			1,137
未払法人税等			70,000
未払消費税等			2,398,500
流動負債合計			44,681,803
(固定負債)			
退職給付引当金			1,835,800
固定負債合計			1,835,800
負債合計			46,517,603
正味財産			341,442,894

財務諸表に対する注記

1.重要な会計方針

公益法人会計基準(公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ 平成16年10月14日)を採用している。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	35,000,000	0	0	35,000,000
	基本財産合計	35,000,000	0	0	35,000,000
特定資産	記念事業積立金	4,177,986	44	0	4,178,030
	国際活動積立金	8,691,009	1,608	801,540	7,891,077
	活性化積立金	1,458,150	12	300,000	1,158,162
	退職給与引当金特定資産	1,285,800	550,000	0	1,835,800
	特定資産合計	15,612,945	551,664	1,101,540	15,063,069
合計		50,612,945	551,664	1,101,540	50,063,069

3.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
小計	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
特定資産				
記念事業積立金	4,178,030	(0)	(4,178,030)	(0)
国際活動積立金	7,891,077	(0)	(7,891,077)	(0)
活性化積立金	1,158,162	(0)	(1,158,162)	(0)
退職給与引当金特定資産	1,835,800	(0)		(1,835,800)
小計	15,063,069	(0)	(13,227,269)	(1,835,800)
合計	50,063,069	(0)	(48,227,269)	(1,835,800)

2023 年度監査報告

一般社団法人 人工知能学会

会長 津本 周作 殿

私たち監事は、当学会の2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律99条第1項（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律197条において準用する同法第99条第1項）及び一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第36条及び第45条（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第64条において準用する同規則第36条及び第45条）の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、当学会の主たる事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当学会の状況を正しく示しているものと認めます。

② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当学会の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2024年5月17日（金）

監事 森川 幸治

森川幸治 

監事 吉岡 健

吉岡健 

2024年度事業計画書

一般社団法人人工知能学会の定款第2章に定められた目的及び事業に沿って、以下の事業を実施する。

1. 学術集会、学術講演会、講習会等の開催（定款4条1号）

第38回全国大会 JSAI2024 を、2024年5月28日(火)～5月31日(金)の4日間、アクトシティ浜松ならびにオンライン形式で開催する。また、第16回国際シンポジウム JSAI-isAI2024 を全国大会と併催する。

第14回合同研究会 2024 を、2024年12月後半に慶應義塾大学日吉キャンパスならびにオンライン形式で開催する。

第6回産学クロススクエア SIAI6 を、2024年9月または10月に東京都内で開催する。第7回産学クロススクエア SIAI7 を2025年3月に関西地区で開催する。

セミナーは4回の開催を予定しており、うち1回は、人工知能に関する国際会議（NeurIPS2024）の参加レポートを行う AI トップカンファレンス報告会を開催する。
2. 学会誌、論文誌その他の刊行物の発行（定款4条2号）

学会誌「人工知能」は、引き続き本年度も魅力ある雑誌作りを目指して、タイムリーな特集記事やホットなテーマの解説などで内容の充実をはかるとともに、Kindle 版の販売に注力する。一方、論文誌は、論文特集を積極的に企画して投稿論文の増加をはかる。

本会英文誌としての New Generation Computing では、世界中からの投稿論文を積極的に掲載し、独自の特集を企画することに加え、人工知能学会誌の特集記事の英語化や、全国大会および国際ワークショップ論文の掲載を進めることで、学会活動との連携を強めていく。
3. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款4条3号）

本年度は功績賞、功労賞、現場イノベーション賞、論文賞、研究会優秀賞、全国大会優秀賞を贈呈し、人工知能に関する学術およびその応用研究に対する一層の発展を奨励する。
4. 研究及び調査（定款4条4号）

研究会は、通常の単独開催のほかに、全国大会でのオーガナイズドセッションの開催、他学会の研究会との同時開催や連続開催を企画して学会活動の活性化・多様化をはかる。また、本年度も合同研究会 2024 を開催し、研究会間の交流をはかる。
5. 国内外の関連学術団体との連絡及び協力（定款4条5号）

関連団体の開催する各種イベントなどを共催・協賛・後援することにより学会活動の活性化と多様化を推進する。
6. その他、本法人の目的を達成するために必要な事業（定款4条6号）

ホームページとメーリングリストを介した広報活動を通して新規入会者の勧誘を促進する。また、人工知能分野でのコンペティション活動を活性化するため、コンペティション企画への助成活動を行う。

(1) 学術集会、学術講演会、講習会等の開催（定款4条1号）

① 第38回全国大会 JSAI2024

以下の通り現地参加とオンライン参加が可能なハイブリッド形式での開催を予定している。

- ・日 時：2024年5月28日(火)～31日(金)
- ・場 所：アクトシティ浜松+オンラインのハイブリッド形式
- ・組 織：

大会委員長	小野 智弘 (KDDI 総合研究所)
大会副委員長 (実行委員長)	岩田 具治 (NTT)
大会副委員長 (プログラム委員長)	和泉 潔 (東京大学)
実行副委員長	清田 陽司 (LIFULL)
プログラム副委員長	大西 正輝 (産業技術総合研究所)
実行委員長補佐	田中 佑典 (NTT)
プログラム委員長補佐	山田 広明 (富士通)

委員：竹内 勇剛, 福田 直樹, 山岸 祐己, 岩本 武範, 伊集院 幸輝, 川崎 敦史, 土屋 祐太, 田島 友祐, 西田 光甫, 本浦 庄太, 坂井 智哉, 宮澤 和貴, 樺 惇志, 谷本 啓, 井田 安俊, 西垣 貴央, 楊 鯤昊, 伊東 邦大, 小暮 悟, 布施 陽太郎, 福地 庸介, 吉田 彩乃, 黒田 敏数, 森岡 博史, 末廣 大貴, 赤木 康紀, 比嘉 恭太, 高山 隼矢, 谷 文, 石垣 達也, 南雲 亮佑, 角 薫, 東本 崇仁, 大本 義正, 森 友亮, 波多野 大督, 高田 亮介, 神原 元就, 坊農 真弓, 鈴木 豊太郎, 服部 俊一, Nihan Karatas, 打矢 隆弘, 矢田 勝俊, Rafal Rzepka, Jiyi Li, 何 宜欣, 陳 履恒

- ・ 基調講演：「現場の問題から始める AI システム」
山口 高平（神奈川大学／本会フェロー）
- ・ 招待講演：「進化する大規模言語モデル」
相澤 彰子（国立情報学研究所）
- ・ 招待講演：「AI は『鉄腕アトム』の夢をみるか？
～生成 AI によるコンテンツ制作の可能性と問題」
手塚 眞（ネオンテトラ）
- ・ 特別講演：「AI と XR を活用した少子高齢社会の学びとケアのイノベーション」
竹林 洋一（みんなのケア情報学会／創造する心）
- ・ チュートリアル（4 件）
「大規模言語モデルの開発」 岡崎 直観（東京工業大学）
「機械学習と科学モデル」 武石 直也（東京大学）
「スポーツデータと AI：スポーツをシステムとして捉えて楽しむ」 神武 直彦（慶應義塾大学）
「医療情報と人工知能」
香川 璃奈（筑波大学），小林 和馬（国立がんセンター研究所），鈴木 晋（CureApp）
- ・ 企画セッション（20 件）
「機械学習が紡ぐゲーム理論のフロンティア」
「人と AI の共創社会を実現するための文理融合」
「ソーシャルメディアにおける情報流通の信頼回復に向けた人工知能研究」
「人工知能学会の多様性と包摂の推進の取り組みと展開」
「生成 AI 時代のナレッジグラフ」
「2025 年大阪・関西万博が描く未来社会と人工知能#2」
「AI マップ β 3.0 -デジタルデータ化が開く可能性-」
「人狼知能コンテスト 2024 国内大会自然言語部門」
「AI 標準化の現状」
「人工知能学会公式コンペティション」
「人間と AI が協調して学習するデジタル空間を活用した社会構築にむけて」
「信頼されない？ AI #1 ～社会と AI の新しいつながりを考える～」
「AI と安全保障」
「AI の研究開発・社会実装・普及からみるイノベーション・メカニズムの分析」
「医療 AI における薬事と倫理」
「空間情報システムから空間知能システムへ／GIS・AI のコンバージェンス ワークショップ
（人流データ編）」
「次世代 AI モデルの研究開発へ」
「楽器の街・浜松で考える《Music×AI》の未来」
「金融分野における大規模言語モデルの活用」
「データエンジニアリングで育むデータの価値～データサイエンスを加速させる産学それぞれの視点～」
- ・ 学生企画「マルチモダリティ革命—大規模事前学習済みモデルの新たな視点を探る—」
品川 政太郎（奈良先端科学技術大学院大学），増村 亮（NTT），松嶋 達也（東京大学）

・市民公開企画セッション (6件)	
・インダストリアルセッション	5セッション (ロング19社, ショート11社)
・ランチョンセミナー	12社
・企業展示	96社 (100ブース)
・スポンサー	プラチナ50社, ゴールド46社, シルバー13社
・メディア協賛4社	
・発表予定件数合計	949件
国際セッション	35件 (7セッション)
一般セッション	391件 (79セッション)
オーガナイズドセッション	291件 (71セッション)
ポスターセッション	232件 (2セッション)

② 2025年度以降の全国大会に向けた準備

2025年度全国大会：

体制：本村 陽一 大会委員長（産業技術総合研究所），清田 陽司 実行委員長（LIFULL），
大西 一輝 プログラム委員長（産業技術総合研究所）

2025年5月27日(火)～30日(金)，グランキューブ大阪において開催を予定。全国大会実施に向けて、オーガナイズドセッション募集，企画セッション募集，論文募集，基調講演や招待講演，特別講演等の企画立案，スポンサー募集，聴講参加募集，等を進める。

2026年全国大会：

体制：次期実行委員長（新任担当理事），次期プログラム委員長（新任担当理事）

2026年度は本会設立40周年となる。40周年の大会として2026年全国大会の企画を策定する。開催会場はGメッセ群馬（高崎）を予定している。

③ 第16回国際シンポジウム（JSAI International Symposia on AI, JSAI-isAI 2024）

- ・日 時：2024年5月28日(火)～29日(火)（全国大会の会場で実施・併催する）
- ・場 所：アクトシティ浜松＋オンラインのハイブリッド形式
- ・組 織：企画委員会（国際化）：鈴木 豊太郎 委員長（東京大学）。坊農 真弓 副委員長（国立情報学研究所）
- ・構 成：4ワークショップ構成

WS1: Sixteenth International Workshop on Juris Juris-informatics (JURISIN2024)

Expected number of papers: 20

Expected number of attendees: 70

WS2: Seventh International Workshop on Scientific Document Analysis (SCIDOCA2024)

Expected number of papers: 20

Expected number of attendees: 50

WS3: International Workshop on Artificial Intelligence of and for Business (AI-Biz2024)

Expected number of papers: 10

Expected number of attendees: 20

WS4: The ambitions and limitations of AI-driven recruitment and selection: Unfolding fairness and diversity bias (BIAS2024)

Expected number of papers: 10

Expected number of attendees: 30

④ セミナー・入門講座の開催

企画委員会（セミナー）：櫻井 祐子 委員長（名古屋工業大学），副委員長（新任担当理事）
委員：6名程度

(1) 第 91 回人工知能セミナー

期 日：2024 年 6 月
テーマ：未定

(2) 第 92 回人工知能セミナー

期 日：2024 年 8 月
テーマ：中高生向け

(3) 第 93 回人工知能セミナー

期 日：2024 年 11 月
テーマ：未定

(4) 第 94 回人工知能セミナー

期 日：2025 年 3 月
テーマ：AI トレンドトップカンファレンス報告会（NeurIPS）

⑤ SIAI 産学クロススクエア「未来をつくる AI 人材」の第 6 回，7 回の開催

東京，大阪の 2 拠点でシンポジウムを実施する．開催時期は 9 月あるいは 10 月（東京），3 月（関西）を候補として検討する．

(2) 学会誌，論文誌，その他の刊行物の発行（定款 4 条 2 号）

① 人工知能学会誌・論文誌編集委員会

編集委員会：三宅 陽一郎 学会誌編集委員長（スクウェア・エニックス）

シニア委員・正規委員・学生委員：調整中

論文誌へのニーズの変化，学会がカバーすべき分野の広がりなどに対応するため，増員を図って委員会体制を強化するとともに，学会の多様なステークホルダーにリーチするための施策に注力することを計画している．また，委員数の増員，学会誌と論文誌の機能分化を進める．

発行年月日	備 考
2024 年 5 月 1 日 Vol. 39, No. 3 発行部数：6,100 ページ数：150	巻頭言：本村 陽一理事／特集：エージェント技術の過去・現在・未来／特集：COVID-19 渦中での研究と実践～リスク状況における専門知の意味とは？／レクチャーシリーズ「AI と社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」⑨／アーティクル：表紙解説
2024 年 7 月 1 日 Vol. 39, No. 4 発行部数：6,100 ページ数：150	巻頭言：栗原聡新会長 大澤博隆新論文誌編集委員長 三宅陽一郎新学会誌編集委員長／特集：地理空間データを利活用した研究の展望／小特集：中国の AI の過去、現在、未来／レクチャーシリーズ「AI と社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」⑩／アーティクル：表紙解説
2024 年 9 月 1 日 Vol. 39, No. 5 発行部数：6,100 ページ数：150	巻頭言：谷中 瞳理事／特集：ナラティブと人工知能／特集：2023 年度研究会優秀賞受賞論文紹介／小特集：超知能がある未来社会／レクチャーシリーズ「AI と社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」⑪／アーティクル：表紙解説
2024 年 11 月 1 日 Vol. 39, No. 6 発行部数：6,100 ページ数：170	巻頭言：清田陽司理事／特集：生成 AI とベンチマーク（仮）／特集：JSAI2024 全国大会特集／レクチャーシリーズ「AI と社会と人間～ぶつかる・なじむ・とけこむ～」⑫／アーティクル：表紙解説

2025年1月1日 Vol. 40, No. 1 発行部数：6,100 ページ数：150	巻頭言：未定／特集：博士論文特集／特集：未定／レクチャーシリーズ：未定 アーティクル：表紙解説
2025年3月1日 Vol. 41, No. 2 発行部数：6,100 ページ数：150	巻頭言：未定／特集：未定／特集：未定／レクチャーシリーズ：未定 アーティクル：表紙解説

② 人工知能学会論文誌（編集委員会：大澤 博隆 論文誌委員長）

（独）科学技術振興機構のJ-Stageを利用してオンラインジャーナルを随時発行する。

URL：https://www.jstage.jst.go.jp/browse/tjsai/-char/ja

・アブストラクトを会誌第39第6号に掲載

③ New Generation Computing（英文論文誌）

Springer社との共同発行による国際誌New Generation Computing（NGC）の編集を担うとともに、JSAIの各活動（全国大会、研究会、学会誌、セミナーなど）と有機的に連携し、NGC掲載論文の質の向上、掲載件数の増加、JSAIの国際的プレゼンス向上に資する諸活動を実施する。

Editor-in-Chief: Yutaka Matsuo, Associate Editor-in-Chief: Ryutaro Ichise, Yoji Kiyota

Area Editors: Ayumi Shinohara, Yoji Kiyota, Ryutaro Ichise, Ichiro Hasuo, Shinnosuke Seki, Satoshi Murata, Masaki Suwa, Fujio Toriumi, Sven Groppe

Editorial Board: Eiji Aramaki, Noboru Babaguchi, Wray Buntine, František Čapkovič, Ho-Lin Chen, Luc De Raedt, Ken-ichi Fukui, Naoki Fukuta, Joao Gama, Robert Glück, Shigeki Goto, Toshiharu Hatanaka, Kohei Hatano, Teruo Higashino, Hung-Hsuan Huang, Tsuyoshi Ide, Akihiro Inokuchi, Kazuo Iwama, Kristian Kersting, Nada Lavrac, Yasser Mohammad, Raymond J. Mooney, Keiichi Nakata, Shojiro Nishio, Tomonobu Ozaki, Claude Sammut, Ken Satoh, Daichi Shimizu, Shinichi Shirakawa, Gert Smolka, Janusz Sobecki, Masanori Takano, Jiro Tanaka, Pascal Van Hentenryck, Takashi Washio, Seiji Yamada, Masayuki Yamamura, Ryo Yoshinaka

Advisory Board: Maurice Bruynooghe, Takashi Chikayama, Masami Hagiya, Shinichi Honiden, Zhenjiang Hu, Akihiko Konagaya, Susumu Kunifuji, Pat Langley, Ugo Montanari, Toyoaki Nishida, Masayuki Numao, Taisuke Sato, Yoav Shoham, Hidehiko Tanaka, Kazunori Ueda

④ 出版委員会：栗原 聡 委員長（慶應義塾大学）

委員：

人工知能学会が主体となるべき事典や書籍の出版や、研究会やセミナーなどの学会活動を対象として書籍出版化の企画を立案・実施することを目的とする。

(3) 研究の奨励および研究業績の表彰（定款4条3号）

(1) 2024年度功績賞・功労賞・フェロー認定（第40回定時社員総会で表彰の予定：2025年6月）

学会規程に基づき、正会員による候補の推薦および功績賞・功労賞・フェロー選定委員会（委員長：小野 智弘 副会長）の審査を経て、第413回理事会で受賞者を選定する予定。

(2) 2024年度現場イノベーション賞（第40回定時社員総会で表彰の予定：2025年6月）

学会規程に基づき、正会員による候補の推薦および現場イノベーション賞選定委員会（委員長：小野 智弘 副会長）の審査を経て、第413回理事会で受賞者を選定する予定。

(3) 2024 年度論文賞（第 40 回定時社員総会で表彰の予定：2025 年 6 月）

学会規程に基づき、論文誌第 38 第 1 号～第 6 号に発表された論文を対象に、正会員による候補の推薦および論文賞選定委員会（委員長：大澤 博隆 編集委員長）の審査を経て、第 413 回理事会で受賞者を選定する予定。

(4) 2024 年度研究会優秀賞（第 40 定時社員総会で表彰の予定：2025 年 6 月）

学会規程に基づき、2024 年度の研究会で発表された論文を対象に、各委員会による候補の推薦および研究会優秀賞選定委員会（委員長：松井 藤五郎 研究会運営委員長）による審査を経て、第 413 回理事会で受賞者を選定する予定。

(5) 2024 年度全国大会優秀賞（人工知能学会誌 Vol. 39, No. 6 で表彰：2024 年 11 月 1 日発行）

全国大会表彰規程に基づき、全国大会開催期間 2024 年 5 月 28 日から 5 月 31 日までに発表された全件を対象に、プログラム委員、各セッションの座長、評者、オーガナイザによる候補の推薦および全国大会優秀賞選定委員会（委員長：和泉 潔 プログラム委員長）による審査を経て、理事会で受賞者を選定する予定。

(4) 研究および調査の実施（定款 4 条 4 号）

① 第 1 種研究会（研究会運営委員会：松井 藤五郎 委員長，馬場 雪乃 副委員長，新任担当理事）

(1) 人工知能基本問題研究会（略称 SIG-FPAI）

主査：杉山 磨人（国立情報学研究所），主幹事：西野 正彬（NTT）

幹事：栗田 和宏（名大），鈴木 浩史（富士通），中畑 裕（NAIST），竹村 彰浩（NII）

第 129 回 9 月 テーマ「未定」 担当：西野

第 130 回 11 月 合同研究会 2024 担当：杉山

第 131 回 1 月 情報処理学会アルゴリズム研究会との共催を予定 担当：栗田

第 132 回 3 月 テーマ「未定」 担当：鈴木

(2) 知識ベースシステム研究会（略称 SIG-KBS）

主査：伏見 卓恭（東京工科大），主幹事：大城 絢子（沖縄国際大）

幹事：木村 昌弘（龍谷大），横山 想一郎（北大），山本 泰生（山梨大）

専門委員：大原 剛三（青山学院大），金城 敬太（共立女子大），鷹野 孝典（神奈川工科大），

原田 恵雨（苫小牧工業高専），尾崎 知伸（日大）

第 132 回 8 月 テーマ「未定」 担当：大城

第 133 回 11 月 合同研究会 2024 担当：伏見，木村

第 134 回 3 月 社会システムと情報技術研究ウィーク 担当：山本

(3) 言語・音声理解と対話処理研究会（略称 SIG-SLUD）

主査：小磯 花絵（国立国語研），主幹事：熊野 史朗（NTT）

幹事：坂井田 瑠衣（公立はこだて未来大），井上 昂治（京大），宮崎 千明（ソニーグループ），

牧野 遼作（早大）

専門委員：赤間 怜奈（東北大），稲葉 通将（電通大），臼田 泰如（静岡理工大），黒嶋 智美

（玉川大），杉山 弘晃（NTT），関根 和生（早大），田頭 未希（東海大），北条 伸

克（NTT），坊農 真弓（国立情報学研究所），宮本 友樹（電通大），山本 賢太（阪大），

湯浅 将英（湘南工科大），吉野 幸一郎（理研）

第 101 回 8-9 月 テーマ「未定」，名大 担当：宮崎

第 102 回 12 月 第 15 回対話シンポジウム，国立国語研究所 担当：井上

第 103 回 2-3 月 テーマ「未定」 担当：未定

(4) 先進的学習科学と工学研究会 (略称 SIG-ALST)

主査: 林 雄介 (広島大), 主幹事: 田和辻 可昌 (東大)

幹事: 宇都 雅輝 (電通大), 小暮 悟 (静大)

専門委員: 岩井 健吾 (山陽女子短期大), 岡本 勝 (広島市立大), 笠井 俊信 (岡山大), 柏原 昭博 (電通大), 加藤 泰久 (東京通信大), 國近 秀信 (九工大), 古池 謙人 (京都大学), 小尻 智子 (関西大学), 瀬田 和久 (大阪公立大学), 田中 孝治 (金沢工大), 東本 崇仁 (千葉工大), 長谷川 忍 (JAIST), 林 佑樹 (大阪公立大), 林 勇吾 (立命館大), 林 雄介 (広島大), 村上 正行 (阪大), 山元 翔 (近大), 山本 頼弥 (常葉大), 吉川 厚 (東工大)

第 101 回 7 月 テーマ「未定」 担当: 未定

第 102 回 11 月 合同研究会 2024 担当: 未定

第 103 回 3 月 テーマ「未定」 担当: 未定

10 月~11 月 第 35 回教育・学習支援システム若手の会 担当: 未定

② 第 2 種研究会 (研究会運営委員会: 松井 藤五郎 委員長, 馬場 雪乃 副委員長, 新任担当理事)

(1) AI チャレンジ研究会 (略称 SIG-Challenge)

主査: 植村 渉 (龍谷大), 主幹事: 干場 功太郎 (東工大)

幹事: 鈴木 麗璽 (名大), 中臺 一博 (東工大), 光永 法明 (大阪教育大)

第 65 回 4 月 ロボカップジャパン併催予定 担当: 植村, 光永

第 66 回 11 月 テーマ「未定」 担当: 仙場, 鈴木, 中臺

11 月~12 月 HARK 講習会および HARK ハッカソンを AI チャレンジ研究会主催で開催予定

(2) ことば工学研究会 (略称 SIG-LSE)

主査: 阿部 明典 (千葉大), 主幹事: 福島 宙輝 (神戸大)

幹事: 笠原 要 (NTT), 小野 淳平 (福島大)

第 75 回 7-9 月 テーマ「未定」 担当: 未定

第 76 回 12 月 テーマ「未定」 担当: 未定

第 77 回 2-3 月 テーマ「未定」 担当: 未定

(3) コモンセンスと感情研究会 (略称 SIG-CSE)

主査: 桐山 伸也 (静岡大学), 主幹事: 石川 翔吾 (静岡大学)

幹事: 佐藤 久美子 (玉川大学), 沢井 佳子 (チャイルド・ラボ)

第 8 回 7 月 テーマ「未定」, 浜松 担当: 未定

第 9 回 11 月 合同研究会 2024 担当: 未定

第 10 回 3 月 テーマ「未定」, 東京 担当: 未定

(4) 身体知研究会 (略称 SIG-SKL)

主査: 松浦 慶総 (横国大), 主幹事: 大海 悠太 (東京工芸大)

幹事: 伊藤 毅志 (電通大), 榎本 美香 (東京工科大), 香山 瑞恵 (信州大), 児玉 謙太郎 (都立大), 清水 大地 (神戸大), 白水 始 (国立教育政策研究所), 諏訪 正樹 (慶大), 堀内 隆仁 (慶大), 松田 浩一 (岩手県立大), 山田 雅之 (九工大)

第 43 回 5-7 月 テーマ「未定」, 都内 担当: 未定

第 44 回 10 月上旬 テーマ「未定」, 都内 担当: 未定

第 45 回 2-3 月初旬 テーマ「未定」 担当: 未定

(5) ナチュラルコンピューティング研究会 (略称 SIG-NAC)

主査: 今井 克暢 (福山大), 主幹事: 鈴木 泰博 (名大)

幹事: 磯川 悌次郎 (兵庫県立大), 萩谷 昌己 (東大)

第 41 回 11 月 合同研究会 2024 担当: 未定

第 42 回 時期未定 北海道 担当: 未定

- (6) 社会における AI 研究会 (略称 SIG-SAI)
 主査: 小川 祐樹 (立命館大), 主幹事: 諏訪 博彦 (NAIST)
 幹事: 岩田 員典 (愛知大), 櫻井 瑛一 (産総研), 中島 智晴 (大阪公立大), 林 久志 (産業技術大学院大)
 第 49 回 11 月 「RoboCup シミュレーションリーグ秋(冬)キャンプ」 担当: 岩田
 第 50 回 11 月 合同研究会 2024 担当: 櫻井
 第 51 回 3 月 社会システムと情報技術研究ウィーク 担当: 小川, 諏訪
- (7) 金融情報学研究会 (略称 SIG-FIN)
 主査: 坂地 泰紀 (東大), 主幹事: 水門 善之 (野村証券/東大)
 幹事: 落合 友四郎 (大妻女子大), 中川 慧 (野村アセットマネジメント), 平松 賢士 (アイフィスジャパン), 佐野 仁美 (政策研究大学院大/一橋大), 真鍋 友則 (SOMPO リスクマネジメント), 水田 孝信 (スパークス・アセット・マネジメント), 平野 正徳 (Preferred Networks)
 第 33 回 10 月 テーマ「未定」, 東京 担当: 未定
 第 34 回 春 テーマ「未定」, 東京 担当: 未定
- (8) 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (略称 SIG-MAKS)
 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (SIG-KST) から名称変更
 主査: 稗方 和夫 (東京大学), 主幹事: 古川 慈之 (産業技術総合研究所)
 幹事: 青島 大悟 (ツールラボ), 坂口 憲一 (テクノソリューション), 松尾 宏平 (海上技術安全研究所), 笈田 佳彰 (富士通)
 第 1 回 7 月 テーマ「未定」 担当: 稗方
 第 2 回 11 月 合同研究会 2024 担当: 古川
 第 3 回 3 月 テーマ「未定」 担当: 稗方
- (9) 知識流通ネットワーク研究会 (略称 SIG-KSN)
 主査: 樫山 淳雄 (東京学芸大), 主幹事: 竹内 広宜 (武蔵大)
 幹事: 岡本 青史 (富士通), 小林 紀之 (富士通), 津田 和彦 (筑波大), 小林 展英 (デンソークリエイイト), 桑田 喜隆 (室蘭工業大), 神戸 雅一 (NTT データ)
 第 35 回 9 月 知識創造モデルおよび一般 担当: 未定
 第 36 回 3 月 知識流通ネットワークモデルおよび一般 担当: 未定
- (10) セマンティックウェブとオントロジー研究会 (略称 SIG-SWO)
 主査: 鶴飼 孝典 (富士通), 副主査: 砂川 英一 (東芝)
 幹事: 江上 周作 (産総研), 山口 敦子 (東京都市大), 三原 鉄也 (筑波大学)
 第 63 回 7 月 テーマ「未定」 担当: 未定
 第 64 回 11 月 合同研究会 2024 担当: 未定
 第 65 回 3 月 テーマ「未定」, 合宿形式を予定 担当: 未定
 ナレッジグラフ推論チャレンジ関連イベント
 ナレッジグラフ若手の会主催 ESWC2024 サーベイ会, ISWC2024 サーベイ会
- (11) データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会 (略称 SIG-DOCMAS)
 主査: 大原 剛三 (青山学院大学), 主幹事: 清水 仁 (NTT)
 幹事: 池田 圭佑 (NEC), 坂地 泰紀 (北大), 鳥海 不二夫 (東大), 服部 宏充 (立命館大)
 第 26 回 11 月 合同研究会 2024 担当: 未定
 第 27 回 3 月 社会システムと情報技術研究ウィーク 担当: 未定
- (12) ビジネスインフォマテックス研究会 (略称 SIG-BI)
 主査: 寺野 隆雄 (千葉商科大), 主幹事: 高橋 大志 (慶大)
 幹事: 倉橋 節也 (筑波大), 太田 明 (東京都市大), 小林 知巳 (小林マネジメント研究所/早大), 菱山 玲子 (早大), 鳥山 正博 (立命館大)
 第 25 回 9 月 テーマ「未定」 担当: 高橋, 倉橋, 太田
 第 26 回 3 月 テーマ「未定」 担当: 太田, 高橋, 倉橋
 6 月 JSAI-isAI2024 AI-Biz2024 アクトシティ浜松 担当: 倉橋, 高橋

- (13) 人工生命研究会 (略称 SIG-ALIFE)
 主査: 岡 瑞起 (筑波大), 主幹事: 橋本 康弘 (筑波大)
 幹事: 鈴木麗璽 (名大), Olaf Witkowski (Cross Labs)
 第10回 7月 テーマ「未定」 担当: 未定
 第11回 11月 合同研究会 2024 担当: 未定
 第12回 2月 テーマ「未定」 担当: 未定
- (14) 医用人工知能研究会 (略称 SIG-AIMED)
 主査: 津本 周作 (島根大), 主幹事: 矢入 郁子 (上智大)
 幹事: 古崎 晃司 (大阪電通大), 大武 美保子 (理研), 大江 和彦 (東大), 今井 健 (東大),
 井上 謙一 (湘南記念病院), 大原 剛三 (青山学院大)
 第15回 7-8月 テーマ「未定」, 東京 担当: 未定
 第16回 11月 合同研究会 2024 担当: 未定
- (15) インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会 (略称 SIG-AM)
 主査: 砂山 渡 (滋賀県立大), 主幹事: 柴田 祐樹 (都立大)
 幹事: 松下 光範 (関西大), 阿部 明典 (千葉大), 森 辰則 (横国大), 高間 康史 (都立大),
 西原 陽子 (立命館大), 笹嶋 宗彦 (兵庫県立大), 安藤 雅行 (立命館大)
 第33回 11月 合同研究会 2024 担当: 未定
 第34回 3月 テーマ「未定」 担当: 未定
- (16) 市民共創知研究会 (SIG-CCI)
 主査: 白松 俊 (名工大), 主幹事: 福田 直樹 (静大)
 幹事: 藤田 桂英 (東京農工大), 堀田 竜士 (日本エヌ・ユー・エス), 三井 実 (ミテモ),
 小野地 光弘 (名工大)
 第13回 8月 テーマ「未定」 担当: 白松
 第14回 2月 テーマ「未定」 担当: 三井
- (17) 汎用人工知能研究会 (略称 SIG-AGI)
 主査: 山川 宏 (全脳アーキテクチャ・インシアティブ), 主幹事: ジェプカ ラファウ (北大)
 幹事: 荒川 直哉 (全脳アーキテクチャ・インシアティブ), 嶋田 悟 (エアロセンス), 船越 孝太郎 (東工大)
 第27回 7月 テーマ「未定」 担当: 船越
 第28回 11月 合同研究会 2024 担当: ジェプカ
 第29回 3月 テーマ「未定」 担当: 荒川
 毎月 AGI 輪読会 担当: 嶋田
- (18) 計測インフォマティクス研究会 (SIG-MEI)
 主査: 鷲尾 隆 (阪大), 主幹事: 岡田 真人 (東大)
 幹事: 赤井 一郎 (熊本大), 今村 岳 (物質・材料研究機構), 上野 玄太 (統計数理研究所),
 小野 峻佑 (東工大), 小松崎 民樹 (北大), 篠塚 寛志 (物質・材料研究機構), 原 聡
 (阪大)
 国際ワークショップの企画
 第9回 8月 テーマ「未定」 担当: 未定
 第10回 12月 テーマ「未定」 担当: 未定
- (19) 安全性とセキュリティ研究会 (SIG-SEC)
 主査: 櫻井 幸一 (九大), 主幹事: 大塚 玲 (情報セキュリティ大学院大)
 幹事: 菅 和聖 (日本銀行), 榊 剛史 (ホットリンク), 櫻井 祐子 (名工大), 高橋 健一 (鳥
 取大), 溝口 誠一郎 (DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン), 宮地 充子 (阪大)
 第3回 11月 合同研究会 2024 担当: 未定
- (20) スマートマニュファクチャリングとシステム健全性管理研究会 (SIG- SMSHM)
 主査: 矢入 健久 (東大), 主幹事: 植野 研 (東芝)
 幹事: 今村 誠 (東海大), 堤 誠司 (宇宙航空研究開発機構), 増田 新 (京都工芸繊維大),
 飯野 翔太 (有人宇宙システム), 井上 道雄 (MathWorks Japan), 渡邊 泰 (電中研),

棗田 昌尚 (NEC) , 富永 晃司 (宇宙航空研究開発機構) , 濱戸 昭太郎 (宇宙航空研究開発機構)

③ 合同研究会 2024

- ・体制：
馬場 雪乃 実行委員長, 松井 藤五郎 副実行委員長, 新任担当理事
参加研究会の主査・主幹事
- ・日 時：2024年12月20日(金)～21日(土)
- ・場 所：慶應義塾大学日吉キャンパスならびにオンラインのハイブリッド形式
- ・参加予定研究会：約15研究会 (23研究会中)

④ 特別支援

- ・AI チャレンジ研究会
「ロボット聴覚」に関連してロボット聴覚用オープンソースソフトウェア HARK に関する講習会を合同研究会内で開催する。同講習会への金銭的支援を予定している。

(5) 関連学術団体との連絡および協力 (定款4条5号)

昨年度に引き続き、他学会との協調 (共催, 協賛, 後援) により学会活動の活性化, 多様化を推進する。

(6) その他, 本法人の目的を達成するために必要な事業 (定款4条6号)

① 倫理委員会

倫理委員会：栗原 聡 委員長 (国慶應義塾大学)
委員：服部 宏充 (立命館大学), 中川 裕志 (理化学研究所), 鳥海 不二夫 (東京大学), 浅川 直輝 (日経 BP), 藤井 太洋 (SF 小説家), 三宅 陽一郎 (スクウェア・エニックス), 高橋 未玲 (CuePoint), 大屋 雄裕 (慶應義塾大学), 神崎 宣次 (南山大学)
人工知能に関する倫理に関わる課題を, 人工知能学会会員および社会の人々と共有し, 健全な人工知能と社会の関係を構築することを目的とする。このために全国大会での企画セッションや独自のシンポジウムなどを実施する。

② 本会ホームページおよびメーリングリストによる本会活動の広報推進

広報委員会：佐藤 敏紀 委員長 (ソフトバンク)
WG メンバー：WG メンバー：山内 康晋, 佐藤 敏紀, 和泉 潔 (東大), 大原 剛三 (青山学院大), 大向 一輝 (東大), 清田 陽司 (LIFULL)
2024 年度広報委員会 WG を設立し, 過去に検討を進めている項目について, さらに検討を継続するとともに立案された広報施策を実行する。
(1) 人工知能学会 Web サイト (<https://www.ai-gakkai.or.jp/>) について, システム周りを含め数年後を見据えた見直しの計画を策定し, 可能な部分があれば実施する。
(2) 学会 40 周年にむけて, 時代に合ったコンテンツのあり方およびに効果的な広報チャネルの活用を議論し, 必要に応じて予算を確保したうえで実施する。

③ 人工知能技術のターミノロジーに関する国際標準化

標準化委員会：井崎 武士 委員長 (エヌビディア)
委員：牧田 光晴 (LINE ヤフー), 清田 陽司 (麗澤大学), 佐久間 洋司 (東京大学), 津本 周作 (島根大学), 江川 尚志 (NEC/産総研), 小倉 博行 (日本大学), 坂本 静生 (NEC), 杉村 領一 (産総研), 鄭 育昌 (富士通), 原田 要之助 (情報セキュリティ大学院大学), 森川 幸治 (LIFESCAPES)

全国大会で企画セッションを開催するとともに、主に SC42 の活動内容を主なテーマとしてウェビナーを複数回実施する。この狙いは、標準化活動の認知向上並びに理解促進を行い、国際的な基準で技術の柔軟な発展と有益な社会基盤形成を目指すものである。その他、AI と著作権に関する有識者を招いたウェビナー等も行う。また、不定期となるが、AI に関する著作権の取り扱いや AI の安全性、品質等、政府のガイドライン案についての学会内の意見交換会並びに学会としてのパブリックコメントを提出する。

④ 人工知能についての初学者・異分野研究者を対象に人工知能研究の俯瞰と可視化

AI マップ委員会：砂川 英一 委員長（東芝）

委員：本村 陽一（産業技術総合研究所），市瀬 龍太郎（東京工業大学），植野 研（東芝），谷口 恭弘（ヤマハロボティクスホールディングス），堤 富士雄（電力中央研究所），友野 孝夫（慶應義塾大学），森川 孝治（LIFESCAPES），吉岡 健（富士フイルム），大向 一輝（東京大学），中川西 学（SAMSUNG），清田 陽司（LIFULL）

活用事例やノウハウが蓄積されるような場作りに注力する。個別の活動としては iCD 協会との協議を通し、システムデザインにおける理想的な利用の流れを明らかにしていく。一般向けとしては、電子データ化(マイクロコンテンツ化)された状態を $\beta 3.0$ と位置付け、ここへバージョンアップさせると同時に、データ公開にあわせて情報収集の仕組みを設計・稼働させる。また、利活用に関するコンペを企画・開催して利用者と学会および利用者間のコミュニケーションを促進させる。並行して人工知能学大事典との連携についても進めていく。内容としても、生成 AI に関する技術キーワードなど利用者ニーズの変化を意識しつつ、他委員会と連携しつつ、必要な更新を行っていく。

⑤ コンペティション活動への助成

企画（セミナー）委員会：櫻井 祐子 委員長（名古屋工業大学）

2023 年度と同様に企画支援を行う。助成有りトラックは春と秋の 2 回の申請受付を予定している。また、2024 年度全国大会で助成を行ったコンペティションに関する企画セッションを実施する。

⑥ 動画コンテンツの作成と配信

企画（セミナー）委員会：櫻井 祐子 委員長（名古屋工業大学）

委員：

セミナー報告，JSAI2024 事前紹介／報告，AI 技術紹介など，学会でのイベント，学会関係者出演による動画だけでなく，学会外とのコラボ動画作成も推進する。

⑦ 多様性・包摂の推進

多様性・包摂推進委員会：高野 雅典 委員長（サイバーエージェント）

委員：荒井ひろみ（理化学研究所），清田 陽司（LIFULL），斎藤 明日美（コピー），長倉 克枝（中央大学大学）

有識者へのオンラインセミナー，学会メーリングリスト登録メンバーへのインタビュー，全国大会や合同研究会での女性向けランチ会等を実施する。

⑧ 会員向けの新施策の検討

会員施策検討タスクフォース：小野 智弘 TF 長（KDDI 総合研究所）

委員：和泉 潔（東京大学），岡田 雅司（パナソニック），清田 陽司（LIFULL），高野 雅典（サイバーエージェント），坊農 真弓（国立情報学研究所），長尾和彦（弓削商船高等専門学校），林 宏樹（雲雀丘学園中高等学校），吉田 香（九州工業大学）

特定ターゲットに注力しつつ，アンケートで要望が高く実施可能な施策を実施する。また，1 年間の活動を通じて持続的向上にむけた継続的施策検討フレームワークをブラッシュアップし，期末には 2025 年度以降の継続の判断を行う。

(7) 会議などに関する事項

① 総 会

2024 年度第 38 回定時社員総会を

2024 年 6 月 28 日 (金) 慶応義塾大学 三田キャンパス 東館 G-Lab で開催する予定である。なお、COVID-19 の感染状況によってはオンライン参加が可能なハイブリッド開催とする。

予定議案：

- 第 1 号議案 2023 年度事業報告書承認の件
- 第 2 号議案 個人会員の除名処分承認の件
- 第 3 号議案 2023 年度決算書・監事報告書承認の件
- 第 4 号議案 2024 年度事業計画書承認の件
- 第 5 号議案 2024 年度収支予算書承認の件
- 第 6 号議案 2024 年度役員選任の件

② 理事会

各月に計 12 回開催する予定としている。

③ 委員会

編集委員会，NGC 編集委員会，研究会運営委員会，企画委員会（国際化，セミナー），全国大会委員会／実行委員会／プログラム委員会，広報委員会，財務委員会，総務委員会（研究集会審議委員会兼任），学会賞選定委員会（功績賞・功労賞・フェロー，現場イノベーション賞選定），標準化委員会，出版委員会，倫理委員会，産業界連携委員会，多様性・包摂推進委員会，AI マップ委員会，等の各種委員会を随時開催の予定。

(8) 2024 年度役員構成(案)

別紙

(9) 2023 - 2024 年度代議員構成

別紙

第5号議案

収支予算書(収支)

2024年 4月 1日から2025年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位: 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	[1,000]	[2,964]	[1,964]
基本財産利息収入	1,000	2,964	1,964
特定資産運用収入	[300]	[300]	[0]
特定資産利息収入	300	300	0
入会金収入	[900,000]	[900,000]	[0]
正会員入会金収入	700,000	700,000	0
学生会員入会金収入	200,000	200,000	0
会費収入	[75,220,000]	[75,100,000]	[120,000]
正会員年会費収入	45,000,000	45,000,000	0
学生会員年会費収入	2,720,000	2,600,000	120,000
賛助会員年会費収入	26,400,000	26,400,000	0
特殊購読会員年会費収入	900,000	900,000	0
永年会員年会費収入	200,000	200,000	0
事業収入	[105,816,280]	[82,525,000]	[23,291,280]
論文掲載・会誌別刷料	5,400,000	5,400,000	0
会誌印税	400,000	400,000	0
事典印税	140,000	200,000	60,000
デジタル事典印税	140,000	0	140,000
全国大会収入	86,808,700	63,140,000	23,668,700
国際WS収入	538,560	1,120,000	581,440
研究会登録料他	3,709,000	2,685,000	1,024,000
セミナー参加費	1,800,000	2,100,000	300,000
会誌等頒布代	1,830,000	1,700,000	130,000
出版物印税	10,000	100,000	90,000
著作権料	0	100,000	100,000
AIシンポジウム	5,040,020	5,580,000	539,980
雑収入	[6,561,500]	[7,021,000]	[459,500]
会誌カタログ同封	850,000	1,000,000	150,000
会誌広告料	5,400,000	5,700,000	300,000
受取利息収入	1,500	1,000	500
コピーライト	260,000	300,000	40,000
郵送料他	0	20,000	20,000
その他	50,000	0	50,000
事業活動収入計	188,499,080	165,549,264	22,949,816
2. 事業活動支出			
事業費支出	[163,863,233]	[131,289,654]	[32,573,579]
会誌印刷費支出	18,400,000	18,400,000	0
論文掲載・会誌別刷印刷費支出	150,000	0	150,000
会誌執筆謝礼支出	240,000	240,000	0
会誌郵送費等発行諸経費支出	6,388,000	6,338,000	50,000
会誌論文査読支出	650,000	650,000	0

収支予算書(収支)

2024年 4月 1日から2025年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
全国大会開催費支出	82,248,281	61,960,000	20,288,281
国際WS開催費支出	1,401,210	1,638,910	237,700
AIシブ°ジ°ム	5,129,460	5,425,000	295,540
給料・手当支出	11,924,052	10,722,940	1,201,112
法定福利費支出	1,151,550	1,674,369	522,819
セミナー開催費支出	4,950,000	4,543,800	406,200
企画動画配信	6,000,000	0	6,000,000
企画コン°ティ°ン	1,650,000	0	1,650,000
研究会開催費支出	4,388,271	3,240,725	1,147,546
広報活動費支出	3,342,409	2,661,410	680,999
標準化委員会活動支出	200,000	550,000	350,000
NGC編集諸経費	3,000,000	3,000,000	0
倫理委員会活動支出	330,000	330,000	0
出版委員会活動支出	2,000,000	4,744,500	2,744,500
AIマップ関連支出	5,700,000	1,500,000	4,200,000
多様性・包摂	550,000	0	550,000
表彰費支出	200,000	200,000	0
活性化活動支出	800,000	800,000	0
国際活動費支出	1,200,000	800,000	400,000
消費税支出	1,800,000	1,800,000	0
法人税支出	70,000	70,000	0
管理費支出	[22,725,015]	[24,371,141]	[1,646,126]
家賃支出	2,407,548	2,222,352	185,196
共益費支出	193,248	193,248	0
光熱費支出	230,000	200,000	30,000
リース・保守・修理支出	1,012,860	807,444	205,416
消耗什器備品費支出	100,000	100,000	0
会議費支出	265,100	581,000	315,900
總會費用支出	300,000	331,000	31,000
旅費交通費支出	30,000	60,000	30,000
通信費支出	2,312,620	3,049,520	736,900
印刷費支出	1,420,000	1,885,000	465,000
消耗品支出	287,536	549,000	261,464
給料・手当支出	5,852,268	5,142,060	710,208
支払報酬料	167,000	167,000	0
法定福利費支出	888,434	848,417	40,017
資料購入費支出	68,800	68,800	0
諸会費支出	107,071	90,000	17,071
OA維持費支出	400,000	600,000	200,000
福利厚生費支出	20,000	20,000	0
会費引落経費支出	170,000	170,000	0
支払手数料支出	150,000	130,000	20,000
租税公課	20,000	20,000	0

収支予算書(収支)

2024年 4月 1日から2025年 3月31日まで

一般社団法人 人工知能学会
一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
雑費支出	87,500	87,500	0
外為手数料支出	50,000	30,000	20,000
公認会計士費用支出	550,000	550,000	0
事務所整備費用支出	300,000	300,000	0
会員管理委託費用支出	5,335,030	6,168,800	833,770
会費等未納除却支出	[0]	[2,500,000]	[2,500,000]
会費未納除却支出	0	2,500,000	2,500,000
事業活動支出計	186,588,248	158,160,795	28,427,453
事業活動収支差額	1,910,832	7,388,469	5,477,637
投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
予備費支出	0	0	0
当期収支差額	1,910,832	7,388,469	5,477,637
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	1,910,832	7,388,469	5,477,637

2024 年度新任役員候補者

全員：非常勤

役職名	氏 名	所 属
理 事	荒井 ひろみ	理化学研究所
理 事	石角 友愛	パロアルトインサイト
理 事	市瀬 龍太郎	東京工業大学
理 事	稲谷 龍彦	京都大学
理 事	江渡 浩一郎	産業技術総合研究所
理 事	大澤 博隆	慶應義塾大学
理 事	岸本 章宏	日本アイ・ビー・エム（株）
理 事	倉島 健	日本電信電話（株）
理 事	倉橋 節也	筑波大学
理 事	栗原 聡	慶應義塾大学
理 事	黒川 茂莉	（株）KDDI 総合研究所
理 事	小町 守	一橋大学
理 事	坂地 泰紀	北海道大学
理 事	谷口 晋平	（株）博報堂／（株）博報堂 DY メディアパートナーズ
理 事	中臺 一博	東京工業大学
理 事	中野 有紀子	成蹊大学
理 事	山田 健太郎	（株）本田技術研究所
理 事	三宅 陽一郎	（株）スクウェア・エニックス
理 事	本村 陽一	産業技術総合研究所
理 事	渡邊 勇	（一般）電力中央研究所
監 事	立堀 道昭	日本アイ・ビー・エム（株）

（理事は五十音順，敬称略）

2024 年度留任役員

全員：非常勤

役職名	氏 名	所 属
副会長	小野 智弘	（株）KDDI 総合研究所
理 事	井崎 武士	エヌビディア（同）
理 事	大西 正輝	産業技術総合研究所
理 事	岡田 雅司	パナソニックホールディングス（株）
理 事	清田 陽司	麗澤大学／（株）FiveVai
理 事	櫻井 祐子	名古屋工業大学
理 事	佐藤 敏紀	ソフトバンク（株）
理 事	鈴村 豊太郎	東京大学
理 事	砂川 英一	（株）東芝
理 事	諏訪 正樹	オムロン（株）／オムロンサイニクエックス（株）
理 事	高野 雅典	（株）サイバーエージェント

第6号議案

理事	寺本	やえみ	(株) 日立製作所
理事	馬場	雪乃	東京大学
理事	松井	藤五郎	中部大学
理事	矢田	勝俊	関西大学
理事	谷中	瞳	東京大学
監事	吉岡	健	富士フイルム (株)

(理事は五十音順, 敬称略)

2023 年度末退任役員

全員：非常勤

役職名	氏名	所属
会長	津本 周作	島根大学
副会長	栗原 聡	慶應義塾大学
理事	和泉 潔	東京大学
理事	岩田 具治	日本電信電話 (株)
理事	上田 晴康	富士通ゼネラル
理事	太田 唯子	富士通 (株)
理事	大原 剛三	青山学院大学
理事	立堀 道昭	日本アイ・ビー・エム (株)
理事	鳥海 不二夫	東京大学
理事	沼尾 正行	大阪大学
理事	東中 竜一郎	名古屋大学
理事	坊農 真弓	国立情報学研究所
理事	村田 博士	(一財) 電力中央研究所
理事	本村 陽一	産業技術総合研究所
理事	山内 康晋	(株) 東芝
監事	森川 幸治	(株) LIFESCAPES

(理事は五十音順, 敬称略)

2023-2024年度人工知能学会代議員（120名）

（五十音順、敬称略）

相菌 敏子	(株) 日立製作所	高橋 恒一	理化学研究所
青島 武伸	産業技術総合研究所	高間 康史	東京都立大学
浅原 彰規	(株) 日立製作所	竹内 広宜	武蔵大学
荒井 幸代	千葉大学	武田 英明	国立情報学研究所
石島 正和	日本電信電話 (株)	立花 隆輝	日本アイ・ピー・エム (株)
和泉 潔	東京大学	立堀 道昭	日本アイ・ピー・エム (株)
市瀬 龍太郎	東京工業大学	田中 孝治	金沢工業大学
伊藤 孝行	京都大学	田中 文英	筑波大学
入部 百合絵	愛知県立大学	谷口 恭弘	ヤマハロボティクスホールディングス (株)
岩田 具治	日本電信電話 (株)	田和辻 可昌	早稲田大学
上田 晴康	(株) 富士通ゼネラル	津本 周作	鳥根大学
大久保 好章	北海道教育大学	東藤 大樹	九州大学
大熊 智子	旭化成 (株)	戸上 真人	Amazon Web Services, inc.
大澤 博隆	慶應義塾大学	戸田 浩之	横浜市立大学
太田 唯子	富士通 (株)	鳥海 不二夫	東京大学
大谷 紀子	東京都市大学	長井 隆行	大阪大学
大槻 恭士	山形大学	中津川 実	キヤノンメディカルシステムズ (株)
大原 剛三	青山学院大学	西原 陽子	立命館大学
大向 一輝	東京大学	新田 恒雄	豊橋技術科学大学
大森 隆司	玉川大学	沼尾 正行	大阪大学
岡崎 直観	東京工業大学	野田 五十樹	北海道大学
岡田 浩之	玉川大学	野村 俊之	日本電気 (株)
緒方 広明	京都大学	萩谷 昌己	東京大学
奥 健太	龍谷大学	橋本 康弘	会津大学
奥村 紀之	神戸松蔭女子学院大学	長谷川 忍	北陸先端科学技術大学院大学
折原 良平	キオクシア (株)	波多野 大督	理化学研究所
笠井 俊信	岡山大学	服部 宏充	立命館大学
柏岡 秀紀	国立研究開発法人情報通信研究機構	馬場 雪乃	東京大学
片上 大輔	東京工芸大学	濱崎 雅弘	産業技術総合研究所
桂田 浩一	東京理科大学	早矢仕 晃章	東京大学
狩野 芳伸	静岡大学	春木 耕祐	(株) 東芝
來村 徳信	立命館大学	東中 竜一郎	名古屋大学
木下 聡	個人事業主	日和 悟	同志社大学
清田 陽司	(株) LIFULL	福井 健一	大阪大学
桐山 伸也	静岡大学	藤井 晴行	東京工業大学
鯨井 俊宏	日立製作所	藤井 秀樹	東京大学
栗原 聡	慶應義塾大学	古川 慈之	産業技術総合研究所
桑田 喜隆	室蘭工業大学	細見 岳生	NEC
古崎 晃司	大阪電気通信大学	坊農 真弓	国立情報学研究所
越仲 孝文	横浜市立大学	牧田 光晴	LINE (株)
小林 一樹	信州大学	松浦 慶総	横浜国立大学
小林 亮太	東京大学	松尾 豊	東京大学
酒井 浩之	成蹊大学	松下 光範	関西大学
榊 剛史	(株) ホットリンク	松原 繁夫	大阪大学
佐久間 淳	筑波大学	松村 真宏	大阪大学
指田 直毅	富士通 (株)	三宅 陽一郎	(株) スクウェア・エニックス
颯々野 学	ヤフー (株)	村田 博士	(一財) 電力中央研究所
佐藤 佳州	パナソニックホールディングス (株)	本村 陽一	産業技術総合研究所
篠原 靖志	(一財) 電力中央研究所	森川 幸治	(株) LIFESCAPES
柴田 博仁	群馬大学	森田 武史	青山学院大学
鈴木 恵二	公立はこだて未来大学	森田 千絵	(株) 東芝
鈴木 麗壘	名古屋大学	森山 甲一	名古屋工業大学
砂山 渡	滋賀県立大学	矢田 勝俊	関西大学
諏訪 博彦	奈良先端科学技術大学院大学	山内 康晋	Toshiba Software India Pvt. Ltd.
宋 剛秀	神戸大学	山崎 俊彦	東京大学
園田 俊浩	富士通 (株)	山田 健太郎	(株) 本田技術研究所
平 博順	大阪工業大学	湯浅 将英	湘南工科大学
高玉 圭樹	電気通信大学	吉岡 健	富士フィルム (株)
鷹野 孝典	神奈川工科大学	吉住 貴幸	Amazon Web Services, inc.
高野 雅典	(株) サイバーエージェント	RAFAL RZEPKA	北海道大学